

# 近畿大学 建築学部

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

TEL (06) 4307-3057 FAX (06) 6730-1320

[入学センター] TEL (06) 6730-1124

[入試情報サイト] <https://kindai.jp>

[建築学部サイト] <https://www.kindai.ac.jp/architecture/>

# 近畿大学建築学部

建築学科

## 2025



Faculty of Architecture



# KINDAI UNIVERSITY

# 近畿大学建築学部の良いところ、

岸野 萌葉さん  
建築学科[1年]  
広島県・広島市立舟入高校出身

三藤 瑠久さん  
建築学科[2年]  
大阪府立四條畷高校出身

河村 真帆さん  
建築学科[4年]  
奈良県・帝塚山高校出身

笛吹 春稀さん  
建築学科[4年]  
福井県立高志高校出身

野瀬 梨紗さん  
建築学科[3年]  
兵庫県・親和女子高校出身

中岡 和貴さん  
建築学科[4年]  
滋賀県立膳所高校出身

小山田 真美さん  
建築学科[2年]  
大阪府・四天王寺高校出身

土肥 旺楽さん  
建築学科[4年]  
兵庫県立西脇高校出身

田崎 詩菜さん  
建築学科[3年]  
福岡県・筑紫女学園高校出身

野原 悠希さん  
建築学科[2年]  
北海道旭川東高校出身

サ・ホウウ  
沙 鵬宇さん  
建築学科[3年]  
中国・北京交通大学附属中学出身

西岡 千裕さん  
建築学科[3年]  
大阪府立港高校出身

小倉 未咲さん  
建築学科[4年]  
宮城県立仙台第三高校出身

櫻井 征弥さん  
建築学科[3年]  
大阪府・初芝富田林高校出身

# スキなところは？

阿部 和歌さん  
建築学科[2年]  
大阪府立豊中高校出身

鈴木 志歩さん  
建築学科[1年]  
山形県立山形東高校出身

大道 菜々花さん  
建築学科[3年]  
兵庫県・甲南女子高校出身

随時更新中！ 建築学部の最新の情報はここでチェック

建築学部のより詳しい情報について、ぜひ建築学部の公式ホームページをご覧ください。本冊子には盛り込まれていない、さまざまな情報が入手できます。また、「NEWS RELEASE」や「TOPICS」は常に更新されています。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください！

ホームページへアクセス！  
スマホ版もこちらから  
<https://www.kindai.ac.jp/architecture/>

## 近畿大学 建築学部

### CONTENTS

豊富な実習科目や  
文系でも安心の学習体制で  
建築学の基礎を確立

#### 学びの特長

- 03 建築のシゴトカタログ／建築士資格について
- 05 充実の基礎教育

幅広い分野での活躍を実現する独自のサポートが充実

#### キャリア

- 07 就職活動サポート体制／インターンシップ
- 08 将来の進路／卒業生インタビュー
- 09 進路内定者座談会

#### 4年間の流れ

- 11 建築学部の4年間

#### 学科・専攻紹介

- 13 建築学部の専攻紹介
- 15 建築工学専攻
- 17 建築デザイン専攻
- 19 住宅建築専攻
- 21 企画マネジメント専攻
- 23 建築界の最前線を担う教員たち／研究室・教員紹介

#### 国際交流

- 27 留学

#### 大学院

- 28 総合理工学研究科／実学社会起業イノベーション学位プログラム

#### 施設

- 29 施設紹介

#### 奨学金

- 29 奨学金

#### 交通アクセス

- 30 交通アクセス

建築学部でめざせる  
建築のシゴトカタログ

「建物をつくる」と一口に言っても、そこにはさまざまな工程があり、数多くの人々がかかわっています。そんな建築とつながりの深い仕事について見ていきましょう。

CASE.1  
大規模都市開発

計画にそって都市を開発・整備する大規模都市開発。住宅や商業施設、公共設備の充実・合理化、防災力の強化、人口の集中・過密の緩和などを主な目的とし、推進されます。JR大阪駅北口に広がる操車場跡地、通称「梅田北ヤード」の再開発では、さまざまな職業が有機的に結びつき、プロジェクトが進行しています。

CASE.2  
戸建て住宅の建築

戸建て住宅には、事業主が事前に住宅を建てた「建売住宅」と、「注文住宅」の2種類があります。後者の場合、建築家などと打ち合わせを重ねる中で、一から自分の思い描く住宅を建てていくものと、ハウスメーカーが販売する商品（住宅）のパッケージの枠内で間取りなどを変更するセミオーダーとがあります。

デベロッパー

都市開発やマンション分譲など幅広い開発事業にかかわります。土地の購入から、その土地につくる建物の企画、建設、販売、運営までを総合的に手がけます。

都市プランナー

都市計画のためのマスタープランや各種制度のためのリサーチ・計画業務と、開発事業や管理・運営などを行い、プロジェクト全体を取り仕切ります。

公務員

地方公共団体の職員として、都市計画行政に携わります。自治体によって都市整備局、土木建設など、かわる部署はさまざまです。

コストプランナー

建設会社内においてクライアントの意向を受け、設計事務所が作製した図面から実際に建物をつくり上げていくために必要な工事内容の項目、数量、コストを正確に算出します。

構造設計者

建築の設計者（意匠設計者）と打ち合わせて構造計画を提案。安全性や建設コストを意識した構造図・構造計算書などの構造設計図書を作製します。

ランドスケープアーキテクト

土地が持つ資源や環境などの諸要素を基盤に、都市空間や造園空間などを設計・構築。公園や緑地整備事業からマンション事業まで仕事は多岐にわたります。

建築家

クライアントの要望を聞き、敷地を読み、図面を描くというのが仕事の大きな流れ。総合建設業や組織設計事務所に所属し、意匠設計を担当する人もいます。

設備設計者

エアコン・換気扇などの空調や、トイレ・キッチン周りの給排水の衛生を担当する機械系と、電気系統を担当する電機系の2種類の仕事があります。

エネルギー・コンサルタント

省エネ性に優れた躯体構造・壁体構成を提案、設備機械の組み合わせを考えます。

ファサードエンジニア

建築の外装設計とコンサルティングを担当。ガラスやサッシ、構造体などの取り扱いや使用する建材を提案し、ファサード周りの図面を起こします。

建材メーカーなど

建物の建設には木材やセメント・コンクリートなど、さまざまな資材が用いられます。それらをディベロッパーなどに売り込むのが営業職の仕事です。

設計監理

工事中に施工業者が図面通りの仕事をしているか、建設現場での工事監理を行うのが主な仕事です。違反建築や手抜き工事を防止します。

現場監督

建築現場において、設計図を基に建物などをつくり上げるために、品質・コスト・工期・安全・環境にかかわるすべてのマネジメントを行います。

店舗開発・設計者

立地戦略や出店計画の立案、クライアントとの折衝、設計者や施工業者とのやりとりなど、店舗のオープンに向けてプロジェクト全体の進行役を担います。

照明デザイナー

光そのものをイメージして組み立てることからスタートし、器具やランプの種類、それらの配置や光の当て方などを検討し、空間の雰囲気演出します。

家具デザイナー

オフィスや病院、図書館、美術館など、その用途と空間に合った家具を制作。建築家やインテリアデザイナーが本業と兼ねて行うこともあります。

インテリアデザイナー

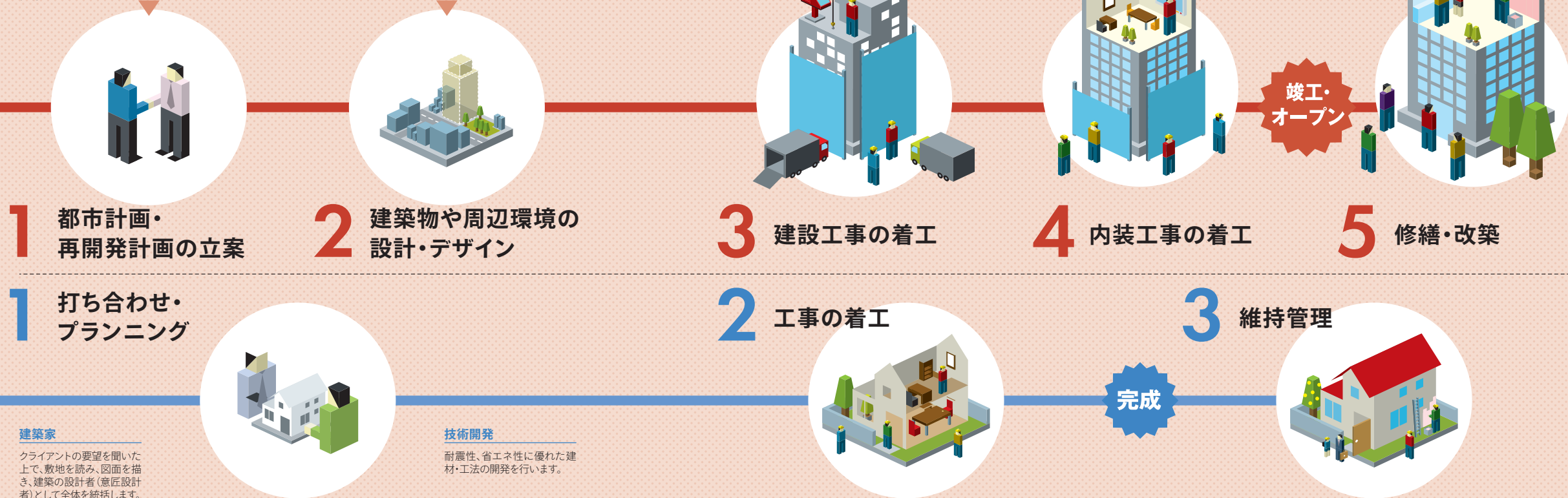
マンションや店舗、百貨店、ショールーム、オフィスなど、対象に特化した付加価値を模索しながら、インテリアの設計・施工などを手がけます。

ファシリティマネジャー

働く人々の知的生産性向上のため、内装、空調設備といったハードと、ホスピタリティの高いサービスといったソフトの両面から、人々が働きやすい環境を追求します。

マンション管理士

マンションにおける構造上の問題や、維持・管理について、専門知識を生かした適切な助言や指導、援助などのコンサルティング業務を行います。



建築家

クライアントの要望を聞いた上で、敷地を読み、図面を描き、建築の設計者（意匠設計者）として全体を統括します。

設計（ハウスメーカー）

施主に対して、自社の商品や工法の特徴などを紹介。また予算などを考慮した上で、施主の要望にそったさまざまな提案を行うのも大切な仕事です。

インテリアデザイナー

インテリアの設計・施工などを担当。各戸建て住宅の特色を最大限に生かすため、対象に特化した付加価値とデザインを調和させたプランを考えます。

技術開発

耐震性、省エネ性に優れた建材・工法の開発を行います。

省エネ住宅コンサルタント

構法プランナー

住宅設備プランナー

現場監督・工事責任者

建築現場において、設計図を基に建物などをつくり上げるために、品質・コスト・工期・安全・環境にかかわる全てのマネジメントを行います。

住宅建材メーカー

健康住宅アドバイザー

福祉住環境コーディネーター

高齢者や障がい者が安全で自立した生活を送れるような、また介護する側の負担を軽減できるような住環境づくりを考え、提案するのが主な仕事です。

家具コーディネーター

リフォームアドバイザー

クライアントの持つ住まいに対する悩みや不便さを理解し、暮らしやすさ、快適性、デザイン性などを考慮しながら、具体的なリフォームプランを考えます。

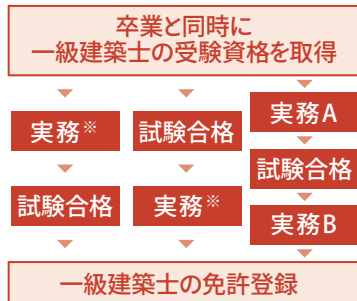
一級建築士と二級建築士の違いとは？

両資格で異なるのは扱える建造物の規模です。二級建築士には細かな規定があり、高さ13メートル以下、軒高9メートル以下、木造2・3階建は延べ面積1000平方メートル以下（平屋は制限なし）、鉄筋など木造以外は階数に関係なく延べ面積300平方メートル以下と定められているほか、学校・病院・劇場・映画館・公会堂・集会場・百貨店などの公共建築物は延べ面積が500平方メートル未満の建造物に限られます。一般住宅に関しては二級建築士で十分可能と言えます。実際に家の設計・工事監理では二級建築士が主体となって活躍しています。

一方の一級建築士はこれらの制限がなく、すべての施設や建物の設計・工事監理を行うことができます。なお、近畿大学建築学部では卒業と同時に一級建築士の受験資格を得ることができます。本学出身者の一級建築士合格者数は全国5位・西日本1位（2023年度）と、非常に高い実績をあげています。



一級建築士資格取得までの流れ



“一級建築士”合格実績

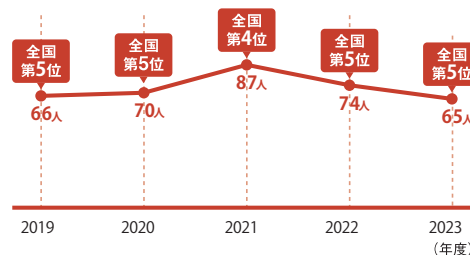
2023年度 一級建築士試験

大学別ランキング／

全国  
第5位  
合格者数  
65人  
(西日本 第1位)

※試験の前後にかかわらず、免許登録の際までに、実務経験2年以上  
※A+B=2年以上

過去5年間の“一級建築士”合格者数順位（近畿大学）



出典：公益財団法人建築技術教育普及センターHP

# 基礎教育をしっかりと学べる

## 1年次から豊富な実習科目

### 建築図面の読み描きを中心に総合的に建築を学ぶ！

建築では図面を介して必要な情報を伝達します。いわば、図面は建築専門家にとっての共通言語です。建築学部では1年次前期から建築図面を学ぶ演習を用意し、総合的に建築を理解します。スケッチの方法や図面の描き方を一から丁寧に学びます。

#### 基礎製図 [1年次前期]

建築図面のトレースや模型制作を通して製図の表現方法と図面の意味を理解します。



#### 建築基礎演習 [1年次後期]

2次元の図面を3次元に変換する仕組みを理解します。また、後半では建物の構造や環境・設備を実際の図面や建物と照らし合わせながら理解します。



#### スケッチ表現 [1年次前期]

建築学部には物事を観察する能力や、情景をイメージし描く能力が必要とされます。スケッチ表現では、建築学に必要な絵画・造形的要素について学びます。



#### 3D・CAD演習 [1年次後期]

コンピュータで図面を描くCAD (computer aided design) は建築図面の作製に必要な不可欠な存在です。1年次からCADに触れ、最新の作図方法について学びます。



## 1年次から近大ゼミがスタート

### 少人数教育のもと建築学の幅広い分野に触れる近大ゼミでの学び

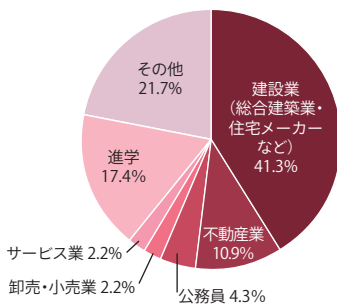
建築学は設計・計画・環境・構造などの多くの専門分野から成り立っています。1年次からはじまる近大ゼミでは少人数教育のもと、建築学の全体像をとらえるとともに、建築専門家として必要なコミュニケーション能力とプレゼンテーション技術を学習。幅広い建築学の分野に触れ、学び、自分の興味や関心を探っていきます。そのなかで、3年次以降にはじまる本格的な研究の基礎となる知識や技術を確立し、専門家としての第一歩を踏み出します。

## 文系からでも安心の基礎教育

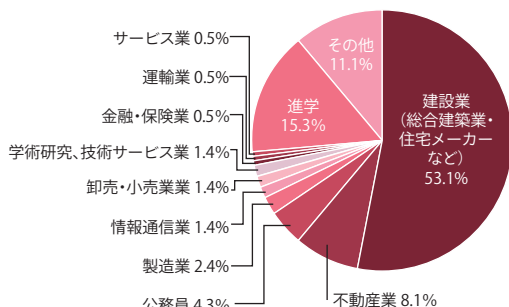
### 習熟度別のクラスで、建築に必要な数学・物理をしっかりと、丁寧に！

従来の工学教育における数学・物理は、理系の学生を前提とした幅広い内容でした。しかし建築学に限ってみると、重要な範囲は基礎的な数学のなかでもごく一部の、構造力学と環境工学にかかわる分野で、その内容は決して難解ではありません。そこで建築学部では、習熟度に応じたクラス編成で、文系出身でも必要な知識をゆっくりと確実に身につけられる安心の学習体制を整えています。数学・物理がいかに建築に役立てられるかという実践的知識に基づいて学習するため、理系出身の学生にとっても役立つカリキュラムです。

#### 文系入試学生の進路分布 (2023年3月卒業生)



#### 理系入試学生の進路分布 (2023年3月卒業生)



### 幅広い分野の研究に触れながら、進みたい道を探せます



入学前は“建築の仕事に就きたい”というだけで、設計なのか企画なのか細かい進路は未知でした。近大ゼミでは、建築の幅広い分野を基本から学べるので、研究室ごとに異なる講義や課題を通して自分が興味を持てる分野を見つけられます。私が楽しさを覚えたのは、自分の想像を形に起こす設計作業。仲間と互いの作品について意見やアイデアを交わし、完成へと導いていく過程におもしろさを感じています。

**渡邊 芽さん**  
建築学科 [3年] 栃木県・作新学院高校出身

### 高校の数学・物理から復習！文系からめざす建築家への道



デザインの力で社会に貢献できるような、グローバルな建築家になるのが夢。“文系建築人”の育成を謳う本学なら、文系の自分も目標を叶えられと入学を決意。不安だった数学や物理は、学習レベルに応じたクラス編成で高校の復習から始められ、質問のしやすい少人数制にも助けられました。今後はさらに、海外建築の伝統やデザインについて見聞を広めていきたいです。

**富田 茉依里さん**  
建築学科 [4年] 大阪府・近畿大学附属高校出身

文系専用クラスの学習内容も紹介中！ 建築学部Webサイトをチェックしよう！ ➡ <https://www.kindai.ac.jp/architecture/about/arts/>

製図やスケッチなど、1年次から演習科目を多数開講し、より実践的に学習。そのほか習熟度別による数学・物理の講義を設けるなど、基礎から無理なく、じっくりと建築学の専門領域を学ぶことが可能です。

## カリキュラム

### 技術とデザインを調和させた建築教育

#### 専門科目

| 1年次  | 共通           |                     |                  |            |                  |
|------|--------------|---------------------|------------------|------------|------------------|
| 必修科目 | 基礎製図<br>建築構法 | 物理学及び演習<br>3D・CAD演習 | 静定構造力学 1<br>基礎数学 | PICK UP! 1 | 建築基礎演習<br>環境工学概論 |
| 選択科目 | スケッチ表現       | 静定構造力学演習 1          | 数学概論             | 情報処理実習 1   | 情報処理基礎<br>建築設計概論 |

| 2年次  | 建築工学・デザインコース      |                |                   | 住宅・企画コース              |                    |      |
|------|-------------------|----------------|-------------------|-----------------------|--------------------|------|
| 必修科目 | 設計演習 I            | 建築計画総論         | 設計演習 II           | アーバンデザイン              | 住宅計画<br>PICK UP! 3 | 建築材料 |
| 選択科目 | 建築設計論<br>静定構造力学 2 | 音・光環境<br>近代建築史 | 不静定構造力学<br>熱・空気環境 | 現代ハウジング<br>企画マネジメント総論 | 建築史概論<br>構造概論      |      |

|            |                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                          |
|------------|------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 共通<br>教養科目 | 【人間性・社会性科目群】<br>【地域性・国際性科目群】<br>【課題設定・問題解決科目群】<br>【スポーツ・表現活動科目群】 | 自校学習／教養特殊講義A／現代社会と法／環境と社会／技術と倫理／人権と社会 1・2／<br>住みよい社会と福祉／暮らしのなかの憲法／資源とエネルギー／企業倫理と知的財産<br>国際化と異文化理解／ビジネスモデルとマネジメント／教養特殊講義B／国際社会と日本／<br>国際経済と企業の国際化／メディアの読み方<br>近大ゼミ 1・2／教養特殊講義C／日本語の技法／キャリアデザイン／プレゼンテーション技術／テータリテラー入門／暮らしのなかの起業入門<br>健康とスポーツの科学／生涯スポーツ 1・2 |
| 外国語科目      | 【英語】<br>【第二外国語】                                                  | 英語演習 1・2・3・4・5・6／イングリッシュ・スキルズA1・2・3・4／イングリッシュ・スキルズB1・2・3・4／留学英語<br>ドイツ語総合 1・2・3・4／フランス語総合 1・2・3・4／中国語総合 1・2・3・4／韓国語総合 1・2・3・4                                                                                                                            |

### PICK UP! 1 静定構造力学 1

#### 各種構造を理解するための基礎力をつける講義

建物は日常生活時はもちろん、地震や台風などの自然災害時に命や財産を守るシェルターの役目を果たさなくてはなりません。そのためには、設計者は建物にどのような力が働き、部材がどのように抵抗するのかを判断する必要があります。静定構造力学 1 はコンクリート構造、鉄骨構造などの各種構造を学ぶための基礎学問として重要な役割をもっています。

### PICK UP! 2 建築概論

#### 建築の歴史を概観し、そのプロセスを学ぶ

建築を表す代表的な言葉として「用・強・美」があります。建築には、環境、計画といった用と、構造といった強、そしてデザイン面での美がバランスよく成り立っていないければなりません。建築概論では、近代から現代にいたる建築の歴史を概観し、その生産プロセスについて解説します。

### PICK UP! 3 住宅計画

#### 「空間」と「生活」の対応関係から住様式を学ぶ

住宅は建築物の中で最も多くつくられており、人々の生活を支える器です。住宅計画では「空間」と「生活」の対応関係に注目し、さまざまなライフスタイルに対応した住様式について学びます。

### PICK UP! 4 音・光環境

#### 音や光による人への影響を学び、より良い環境づくりをめざす

建築学における音環境制御の目標は、騒音の防止と良い音・響きの実現です。同様に光環境では、見やすさの確保とともにグレア(まぶしさ)などの防止が必要となります。音・光環境では、これらの要素が人の心理や生理に及ぼす影響について学び、環境をコントロールし、より良い環境をつくり出す方法について学びます。

※カリキュラムは2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

学部・キャリアセンターが一体となり、総合的に就職活動を支援します

学部独自の就職支援に加え、キャリアセンターによる充実のサポートにより、一人ひとりの夢の実現をバックアップします。



キャリアセンター

入学直後から利用可能  
総合大学のスケールメリットを生かしバックアップ

キャリアセンターは就職の相談だけでなく、1年生から利用することができます。キャリアガイダンス、業界研究会、課外講座、キャリア教育プログラムなど低学年から利用できるプログラムを多く揃えています。就職活動時には、日本有数の総合大学であるスケールメリットを生かし、幅広く求人情報等を入手することができます。エントリーシート・履歴書の添削や面接指導から各種セミナーの実施まで、一人ひとりの希望に合わせたサポートを行っています。

学部独自の就職サポート

就職担当に学部の教員を設け、最新の業界情報を伝える

学部内に就職担当の教員を設けており、建築業界を中心に年間約100社の企業が求人のため来校されます。そこで得られた各社の動向やスケジュールを夏休み、冬休み前に開催する学部独自の就職ガイダンスで学生たちにフィードバック。また、春休み期間中にOB・OGを迎えての業界研究会も行い、仕事や就職活動についてのアドバイスをもらいます。そのほか、中小の設計事務所などに関しては、実務経験豊富な教員たちが企業情報などをフォロー。さまざまな学生のニーズにこたえます。

卒業生による意見交換会を開催。業界の“ナマの声”を進路選択に生かす

建築学部では、各ゼミにおいて教員が学生一人ひとりに親身になって相談に乗り、就職活動をバックアップ。業界とも深いつながりのある教員たちが、学生一人ひとりの個性に合わせてアドバイスを送ります。また、卒業生を迎えての意見交換会も開催。仕事のやりがいや現場の雰囲気など、現役で働く先輩たちの“ナマの声”を通して業界のことを深く知り、進路選択に生かします。

建築学部を対象とした就職ガイダンスなどを開き、よりきめ細かな指導を実施

大学全体での就職ガイダンスや企業セミナーはもちろん、建築学部独自の就職説明会も開催し、よりきめ細かな指導を実施。また、学生全員に就職活動に関する情報をメールで配信し、就職説明会のスケジュールなどをお知らせします。

インターンシップ

在学中に実際に企業で働いてみる、  
インターンシップ制度を導入

建築業界のさまざまな企業との連携によって成り立っているインターンシップ制度は、主に3年次の夏に実施。約20社におよぶ企業や行政機関などのなかから、行きたい実習先を希望することができます。約2週間にわたって現場で働いてみることで、実際の仕事内容や流れを知り、やりがいの一端を肌で感じるとともに、その職種に対する自分の思いや適性を確かめられます。また建築学部ではインターンシップ制度のほか、自由にメニューを決めてボランティアに取り組む社会奉仕実習なども導入しています。

建築家の設計業務を間近で見て、思考プロセスを知れる貴重な時間



意匠設計の職をめざす上で現場の設計業務や流れを知りたいと思い、建築設計事務所のインターンシップに参加しました。計画段階にある建築物の模型を作成するほか、打合せへの同席や竣工したばかりの建築物を見学するなど、講義や演習ではできない貴重な経験でした。プロの建築家に、設計課題のエスキスをしてもらえたのも大きな実り。設計業務を間近で見て感じたのは、学ぶべきは建築の知識だけではないということです。絵画や彫刻、写真などの芸術分野から政治、経済、文学まで幅広く興味のアンテナを向け、多角的に建築のあり方を考えることが大切だと気づけた時間でした。

インターンシップ先：坂本昭・設計工房CASA

進藤 明日花 さん  
建築学科 建築デザイン専攻[3年] 北海道・藤女子高校出身

現場を肌で体験し、施工管理技士として働く覚悟を確かめられました



高校の頃から施工管理職に就くのが目標でした。大手建設会社へのインターンシップ参加を決めたのは、男性社会のイメージが根強い現場で自分がやっていけるか覚悟を確かめるためです。体験したのは、高層マンション2棟の基礎躯体工事から内装工事に至る幅広い管理業務。危険作業を行う職人さんの安全パトロールにも立ち会いました。数十人、数百人規模で協力して建物を作り上げる体験を通し、施工管理技士になりたい気持ちを再認識。作業所長さんからの「大事なのは、職人さんを叱るだけでなく、安全に作業してくれることへの感謝を伝えること」という助言が心に残っています。現場で働かないとわからない知識や考え方を身につけられた時間でした。

インターンシップ先：前田建設工業株式会社

岩田 舞佳 さん  
建築学科 建築工学専攻[4年] 福岡県立福岡高校出身

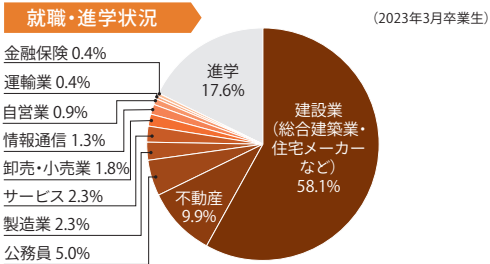
インターンシップ実施企業・団体の一例

- 大成建設 ■前田建設工業 ■岡野組 ■藤木工務店
- 内藤建築事務所 ■安井建築設計事務所
- 浅井謙建築研究所 ■汎設計 ■坂本昭・設計工房CASA
- オリエンタル白石 ■京都府庁 ■奈良県庁
- 東大阪市政府 ■羽曳野市政府

将来の進路

建築を中心とする幅広い知識が評価され、  
多方面で活躍しています

建築学部の学生は建築技術・文化・歴史・芸術などを幅広く学ぶため、さまざまな方面で活躍することができます。建築関連企業が主な就職先となりますが、最近は住宅分野に進出する企業が増加しており、住宅関連分野への就職が増えています。設計事務所、官公庁、設備・材料関連企業のほか、情報・サービス業など、建築分野以外でも建築を学んだ学生たちが活躍しています。



主な就職先 (2022年～2023年3月卒業生)

- 【住宅メーカー】 ■積水ハウス ■大和ハウス工業 ■一条工務店 ■住友林業 ■大東建託 ■三菱地所ホーム ■三井ホーム ■旭化成ホームズ ■パナソニックホーム ■アキュラホーム
- 【総合建設業】 ■大林組 ■竹中工務店 ■大成建設 ■鹿島建設 ■涌池組 ■奥村組 ■高松建設 ■三井住友建設 ■五洋建設 ■長谷工コーポレーション ■前田建設工業 ■戸田建設 ■鉄建建設 ■錢高組 ■東急建設
- 【リフォーム】 ■積水ハウスリフォーム ■パナソニックリフォーム ■長谷工リフォーム ■住友林業ホームテック
- 【不動産】 ■近鉄不動産 ■フジ住宅 ■生和コーポレーション ■URコミュニティ ■大成有楽不動産 ■東急コミュニティ
- 【製造業】 ■LIXIL ■イトーキ

- 【専門工事】 ■ダイダイン ■日本総合住生活 ■きんでん ■富士ビー・エス ■創美建築企画 ■大成ロテック ■関電エネルギーソリューション ■乃村工務社
- 【設計事務所】 ■洞口 内イエ設計 ■エステム建築事務所 ■エスバス建築事務所 ■山田建築構造事務所 ■山田総合設計 ■中野積算
- 【その他建設業関連】 ■JR西日本SC開発 ■タカショー ■戸田ビルパートナーズ ■大和リース ■不二サッシ ■相合家具製作所 ■トランス・コスモス
- 【官公庁・公社】 ■大阪府 ■山口県 ■大阪市 ■東大阪市 ■名古屋市 ■国土交通省近畿地方整備局 ■横浜市区宅供給公社
- 【その他】 ■近畿日本鉄道 ■日本技術サービス ■淀川アクテス ■ランドブレイン ■四季 ■パンダイナムコスタジオ
- 【進学】 ■近畿大学大学院 ■東京大学大学院 ■東京工業大学大学院 ■京都大学大学院 ■神戸大学大学院 ■大阪公立大学大学院 ■奈良女子大学大学院 ■京都工芸繊維大学大学院 ■立命館大学大学院

卒業生インタビュー

パナソニック ホームズ株式会社  
社会人に必要な心構えが身についた



技術管理課に所属し、ZEH(ネットゼロエネルギーハウス)普及に向けた取り組みや新規技術テーマの開発を担当。在学中の学びで役立っているのは、エネルギー消費0のモデル住宅を提案・建築する大学対抗コンペ「エネマネハウス」の経験です。課題に対する解決策の組み立て方、周りを巻き込む力など社会人として必要なスキルが身につきました。

熊切 梨沙子 さん  
建築学科 2018年3月卒業

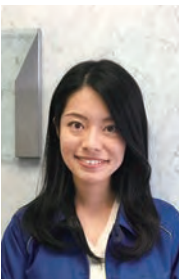
株式会社竹中工務店  
お客様の想いをカタチにするやりがい



設備職能として入社し、現在は内勤部門で電気・衛生・空調の設計を担当。さまざまなステークホルダーと協力しながら、日々進化するデジタル技術を駆使し、図面の作成を行っています。近大の建築学科のゼミ活動や基礎演習は実務に即した学びが多く、会社人生において、在学中に学んだことが役立つ場面が多々あることを実感しています。

奥田 吏司 さん  
建築学科 2017年3月卒業

積水ハウス株式会社  
演習などで培った実践力が武器に



賃貸住宅の設計に携わっています。在学中は、豊富なカリキュラムやゼミ演習を通して、手描き図面を描けるようになったこと、住宅の設計についての作法を学んだこと、そして敷地状況を読み込む能力を身につけられました。それらが現在の仕事にも役立っていると感じている毎日です。お客様から信頼される設計士になることが目標です。

小野 風見花 さん  
建築学科 2017年3月卒業

近鉄不動産株式会社  
計画から完成までを見届けの喜び



不動産デベロッパーの技術チームの一員として、オフィスビル、福祉施設、賃貸マンションなど大規模物件の建築に携わっています。建物が大きだけに、プロジェクトの計画から竣工までに5年以上かかることも少なくありません。自分が打ち合わせに参加した物件が少しずつ形になっていく様子里、いつも喜びを感じながら仕事をしています。

丹田 千晴 さん  
建築学科 2018年3月卒業

大阪市  
大阪市をより住みよく魅力的なまちに



都市整備局の住宅政策課で、住まい情報センターの指定管理者制度に関することや、住宅政策の計画などに携わっています。住宅の改修補助に関する新事業の創設にも関わり、要綱制定なども担当。事業がスタートした時は達成感がありました。建築の仕事は、設計だけではなく、まちづくりや環境・福祉など多彩、近大で幅広く学べたことが今に生きています。

口井 みなみ さん  
建築学科 2020年3月卒業

旭化成ホームズ株式会社  
お客様対応に生きる、ゼミでの学び



戸建住宅の施工現場における品質管理、原価管理、工程管理などが工事課での仕事です。全ての現場で施工内容が違いため、現場経験が増えるたびに新しい学びや発見があります。ゼミの活動で役立っているのは、工具を使った作業や色んな人と交流した経験。とくにコミュニケーション能力は、お客様対応の場で大いに生かされています。

吉永 航大 さん  
建築学科 2018年3月卒業

藤本社介建築設計事務所  
“考え続ける力”を鍛えることが大切



沖縄県石垣島の高級ヴィラ「NOT A HOTEL ISHIGAKI」という物件を担当。基本計画段階から実施設計までに関わり、アイデアが形になるまでの創意工夫とその試行錯誤、形を建築にするまでを地道に積み上げていく趣向と苦心を味わいました。在学中に養った、「悩む暇もないほど考え続けることに耐える力」が、間違いなく役立っていると感じています。

渡辺 拓海 さん  
建築学科 2019年3月卒業  
大学院 総合理工学研究科  
建築デザイン専攻 2022年3月修了

株式会社大林組  
アカデミックシアターの建設に従事



工事現場監督一筋、30年以上。アカデミックシアター建設にも携わり、毎日1000人へのほる作業員の安全・品質・工程管理を担当。東大阪キャンパスに再び立つ感慨もひとしおで、後輩のために良い校舎を作りたい一心で取り組みました。在学中、構造力学や施工など基本を学べたほか、協働力や人前で説明する力を磨けたのも役立っています。

濱畑 隆男 さん  
理工学部建築学科 1989年卒業  
大学院 総合理工学研究科  
(建築学部の前身)

株式会社市浦ハウジング＆プランニング  
最期までその人らしく暮らせるまちに



卒論・修論では、自宅に近い環境でその人らしく暮らすことを支える“ホームホスピス”に着目。研究を通して出会った介護・看護職の方々から学んだことは、そこで生活を営む人の背景や想いを汲み取ることの大切さ。このような姿勢は、現在担当しているまちづくりや住宅施策の方針を検討する上でも非常に大切なことと感じています。

郡 千夏 さん  
建築学科 2020年3月卒業  
大学院 総合理工学研究科  
環境系工学専攻 2022年3月修了

# 進路内定者座談会

先輩たちが歩むキャリアとは？

5名の学生に、進路選択の決め手となった理由や  
在学中の取り組みで役立ったことなどを  
語り合ってもらいました。

今の進路に進もうと思ったきっかけとは？

**岡村:** まずはみなさんの進路先と、なぜその進路を選んだのかを教えてください。

**鶴澤:** 第一志望だった竹中工務店で、施工管理職に就きます。スケールが大きく、ランドマークとなるような建築物を手がけたくて、ゼネコンを中心に就活を進めていました。

**松永:** 内定先は、店舗設計や空間ディスプレイを手がけるバウハウス丸栄です。旅先のホテルのような、人を非日常に連れていってくれる空間デザインに興味があったからです。

**赤尾:** 積水ハウスの設計職です。もともと夢は設計士。高校時代に積水ハウスの体験型施設で住まいづくりのこだわりを体感してから、「この会社に入る!」と心に決めていました。

**國次:** 大阪市役所で建築職として働きます。公務員を選んだのは、まちづくりや防災など分野が多岐にわたり、3〜5年ごとにジョブローテーションがあること。いろんな職種や部門を経験でき

るやりがい的魅力でした。大阪万博への興味も理由の一つです。

**松井:** 大学院へ進学します。私はいずれ、デザイン性や作家性の高いアトリエ系設計事務所で実務経験を重ね、建築家として独立するのが目標です。でもそのためには、まだ今は知識不足。現役建築家として有名な松岡先生の研究室で、もっと設計を学びたいと考えました。

役に立った学びやキャリアサポート

**岡村:** 就活や将来に役立った演習や研究、就職サポートについて教えてください。

**鶴澤:** 私が施工管理に興味を持ったきっかけが「設計演習」。自分がつくった模型を仲間と見ながら、「ここはどうつなぐ?」なんて実現性について話す時間が楽しくて。0から案を生み出す設計より、現場で話しながら形にしていける仕事に向いているかも気づけました。

**赤尾:** 暮らしの動線を考えて間取りづくりや構造設計を実務ベースで学べる「住宅実務演習」は、就活の選考でも大活躍。1時間以内に条件に基づく図面を引いてプレゼンテーションする実技試験では、「完成度も高くて早いね!」といううれしい声をもらいました。

**岡村:** それは何よりです。「住宅実務演習」は、住宅建築専攻がスタートした時に、主にハウスメーカーに就職したい学生に向けて、近大が力を入れてつくった演習ですからね。

**國次:** 水害対策についての卒業研究を進めるにあたり、行政の担当者に直接コンタクトをとって対策法を聞いたのは公務員としてのあり方を知れた貴重な機会でした。

**松井:** 私は松岡ゼミで、都市デザイン空間の手法を学ぶインターカレッジ・スタジオ「IoUA（都市アーキヒスト会議）」に参加したのが、「都市っておもしろい!」と思い始めたきっかけです。3年次後期からは、先輩たちが手がけた80枚ほどのプレゼンシートの内容を、2枚のA4資料にまとめる

課題を何度も繰り返すことで、引き出しも増えたと思います。

**松永:** 私は人前で話すのが苦手だったので、キャリアセンターでたくさん面接練習をできたのが良かったです。対面だけでなくオンラインもあり、自宅からも気楽にエントリースートの添削や面接の相談に乗ってもらえるところも魅力でした。

**岡村:** 入学後、構造力学といった理系寄りの分野を学ぶのは大変ではなかったですか？

**赤尾:** レベル別にクラスが分かれているので、数学や物理が初心者の人でも丁寧に教えてもらえました。物理が大の苦手だった私もついていけたので安心してほいです!

広がるチャンス! 近大ならではの魅力とは

**岡村:** 近大だからこそ、と感じる強みや支援はありますか？

**鶴澤:** OB・OGの多さですね。隣の研究室の大学院生さんが竹中工務店の内定者だったり、どの大手ゼネコンにも卒業生が必ずいるのでリクレーターとの接点を持ちやすかったり。

**岡村:** 就職アドバイスをくれる頼もしい人たちのネットワークがあるのは心強いですね。

**松井:** 建築研究会「KENKEN」は、縦の結びつきも強く、大学院卒の先輩が今も相談に乗ってくれたり、エスキスをしてもらったりして、学びのチャンスが多いです。

**松永:** 学生の手でツリーハウス設計・施工していく「TSURIHA」や、リノベーションや長屋の運営を行う「あきばこ家」など、演習での学びを実践できる学生主導のプロジェクトが豊富なのは近大ならではの、つくって終わりではなく、運営や管理も経験できます。

**赤尾:** 運営しながら、地域の方やこどもと関わって得た気づきは、大きな糧です。

**國次:** 学生数が多いからこそ、大阪市を受ける仲間と情報交換できたのが良かったです。

あとは公務員講座や相談会が多く、「どんな参考書が良いか」から教えてもらえて安心でした。毎週試験対策の小テストがある「建築行政」も追い込み時期に助けられましたね。

これからめざしたい将来像について

**岡村:** 最後の質問です。これからどんな活躍をしていきたいか教えてください。

**鶴澤:** 誰もが知るランドマーク的な建築物に携わることが目標です。また、万博などでも注目されているように、今後ニーズが高まっていく木造の大規模建築物を手がけたいです。

**松永:** 営業から設計・施工まで全てを担うポジションで働きます。お客さまはもちろん、そこで働く人も快適に過ごせる店舗空間をデザインしていくのが夢です。

**赤尾:** 積水ハウスのトップクリエイター集団「チーフアーキテクト」になるのが目標。まずは必須条件である一級建築士の資格取得をめざします。人生で1番過ごす時間が長い住まいだからこそ、心豊かになれる空間づくりを追求できる技量を高めていきたいです。

**國次:** 防災や都市計画などいろんな部署に挑戦できるのが今から楽しみです。市民はもちろん、民間企業との関わり方も大切になりますので、信頼される人になりたいです。

**松井:** 目標は、有名になること(笑)! 近大は建築家とつながれる機会も多く、どの先生も指導熱心で早くエスキスを引き受けてくれます。意欲次第で無限に学べる大学です!

**鶴澤:** 研究室が30近くあるのが近大の強み。設計だけでなく、建築に命を吹き込む「設備」や都市計画、防災、まちづくりなど、いろんな「興味」を深掘りできる楽しさがありますよ。

—ありがとうございました。

株式会社竹中工務店 就業予定

鶴澤 康太 さん  
建築学科・住宅建築専攻[4年]  
大阪府立北千里高校出身

株式会社バウハウス丸栄 就業予定

松永 茜寧 さん  
建築学科・建築デザイン専攻[4年]  
兵庫県・西宮市立西宮高校出身

聞き手

岡村 健太郎 准教授  
専門: 都市・建築史

積水ハウス株式会社 就業予定

赤尾 千尋 さん  
建築学科・住宅建築専攻[4年]  
京都府立南陽高校出身

大阪市役所 就業予定

國次 颯馬 さん  
建築学科・住宅建築専攻[4年]  
大阪府・大阪産業大学附属高校出身

近畿大学大学院 進学予定

松井 みのり さん  
建築学科・建築デザイン専攻[4年]  
愛知県・星城高校出身

## 建築の基礎を身につけ、専門的な学びへステップアップ

1年次

少人数制の近大ゼミで  
幅広く専門分野に触れる

2年次

自分の適性を見定め、  
2コースに分かれて  
学びをスタート

3年次

4つの専攻に分かれ、  
希望する研究室へ。  
興味ある分野を  
より専門的に追究する

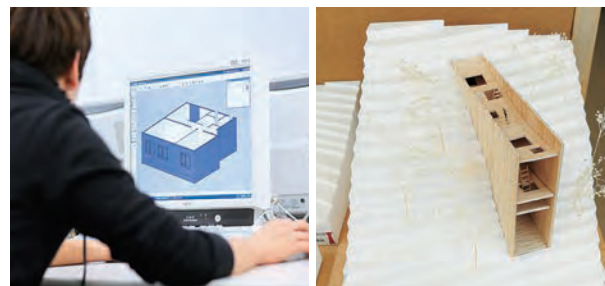
4年次

自分の好きな研究テーマを選び、  
学びの集大成である  
卒業研究・設計に取り組む

### 建築学の基礎教育

#### 建築学に必要な基礎知識を学ぶ

1年次から数多くの演習科目を通して、実践的な知識を身につけます。また、数学や物理などの教養科目も建築学につながる内容を重点的に学びます。



### コースの選択

#### 自分の適性を見定める

2年次から、建築工学専攻および建築デザイン専攻へ進む「建築工学・デザインコース」と、住宅建築専攻および企画マネジメント専攻へ進む「住宅・企画コース」の2つのコースに分かれます。

建築工学・デザインコース

住宅・企画コース

### 専攻の選択

#### 自分の進みたい道を選ぶ

3年次から各専攻に分かれ、より専門的な教育を受けます。

建築工学専攻

建築デザイン専攻

住宅建築専攻

企画マネジメント専攻

### 研究室配属

#### 専門的な研究・設計にみんなで取り組む

3年次後期から研究室に所属します。研究室ごとに違うテーマが用意されており、個人またはチームで課題に取り組みます。

### 卒業研究・設計

#### 自分の好きなテーマに挑戦する

研究室に所属後は卒業研究・設計に取り組めます。問題を発見し、自分で解決する力やプレゼンテーション能力を身につける密度の濃い時間です。大学院に進学した先輩や教員との交流を深めながら、自分のテーマを探究していきます。



### まちの魅力を発信! 石切回廊

#### 建築学部生が、企画・計画に関わった 商業施設がオープン!

東大阪市の石切地区に、建築学部の学生が空き家の活用やまちづくりのさまざまな提案を通して、企画・計画に関わった商業施設「石切回廊」が2022年に完成しました。お百度参りで知られる石切劔箭神社の向かいに位置する「石切回廊」は、建物の中と外を回遊できる「回廊」や、誰もがくつろぐことのできるフリースペースがあり、緑あふれる庭や木造のゆったりとした空間が特徴です。2022年度の大阪府建築士事務所協会賞(大阪府知事賞)も受賞しました。学生や教員は、施設の運営にも関わりながら、地域や商店街の方々とともに、商店街の活性化にも継続的に関わっています。



入口前のオープンスペース

大阪府建築士事務所協会賞  
(大阪府知事賞) 2022

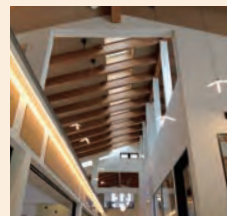
2022年7月、石切劔箭神社前にオープンした石切回廊



イベントや催しを開催できる屋外スペースも



健康・食・癒やしをコンセプトとする地域活性化の拠点に



木造の開放的な空間



神社の名にある「劔」の焼き印が入ったつき餅や天ぷらなども提供

### エネマネハウス



エネマネハウスの内観



参加メンバー



「エネマネハウス2017」表彰式にて

#### エネルギー消費0の住宅を、近大チームが提案!

「エネマネハウス」は、一次エネルギー消費量0のモデル住宅を提案し、実際に建築する大学対抗建築コンペ。ゼロエネルギーハウス(エネマネハウス)の普及を目的に、2013年から開始されたものです。「エネマネハウス2017」に挑戦した近大チームは、居住スペースを「カートリッジ」で超高断熱化し、空きスペースをルームガーデンなどに活用するアイデアを提案し、ライフスタイルや周辺環境の変化に対応する住宅を実現。「優秀賞」「People's choice Award」「エネルギー敢闘賞」と参加大学中最多の3賞を受賞し、2018年度グッドデザイン賞にも輝きました。

### 交換留学プログラム

#### 異文化交流から得られる新しい視点

建築学部では、パリのラ・ヴィレット建築大学をはじめ海外協定大学との交換留学を実施。他国の建築のあり方に触れ、多様性を学びます。在学生にとっても、海外からの留学生との共同研究やディスカッションは、新しい物事の見方、考え方を得られる貴重な機会です。

#### 交換留学生インタビュー

日本の文化や地形、建築素材から生まれる建築空間を学べた



パリでは、都市計画を専門に学んでいます。自然災害に対する解決策に興味があり、日本の大都市建築のあり方を参考にしたいと留学を決意。ゼミでは木の建築に触れるミュージアムへ。建具や襖を用いた建築空間、住宅を知ることができ、日本の文化や建築素材、組み立て方の違いを学べ面白かったです。富士山に登り、自然と建築、まちの関係について知見を得られたのも収穫でした。

Anouk Albertelli さん

フランス・パリ・ラ・ヴィレット建築大学から留学

経営やマーケティングなど、多角的に建築を学ぶ機会が充実



マンガをはじめとする日本のカルチャーに興味があった私にとって、交換留学は日本への理解をさらに深めるチャンスでした。総合大学だからこそ、経営やマーケティングの講義も充実し、多角的に建築を学べます。茶室作りや、東京でパリとはまた違う大都市建築を目にできたのも良い経験でした。敷地の分析や模型製作など日本で学んだ手法を、設計の仕事に生かしていきたいです。

Simon Fassi さん

フランス・パリ・ラ・ヴィレット建築大学から留学

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更または中止になる場合があります。

# 学科・専攻紹介

## これまでの建築学の枠にとらわれない4つの進路

建築工学・デザインコース

住宅・企画コース

3年次から希望により各専攻を選択できます

01

### 建築工学専攻

建築物の安全性・快適性・機能性に関する幅広い技術と知識を持った人になる

02

### 建築デザイン専攻

豊かな建築空間を実現するためのデザイン技術を身につけ、新しい発想とデザインを展開できる人になる

03

### 住宅建築専攻

住宅と居住環境を総合的に再確認・再構成し、個々の人に適した住まいをつくれる人になる

04

### 企画マネジメント専攻

社会が求める新しい建築のあり方を学び、これからのストック型社会・成熟社会で活躍できる人になる

1学年  
募集人員  
280人

#### 将来の進路

- 建設会社
- 組織系設計事務所
- 建築・住宅関連企業
- 設備・建築材料関連企業 など

#### 目標とする資格・検定

- 一級建築士 ■ 二級建築士
- 建築施工管理技士(1級・2級)
- 技術士・技術士補
- 建築設備士 など

P15へ

#### 将来の進路

- 建築・住宅関連企業
- アトリエ系設計事務所
- 建築会社設計部
- インテリアデザイン関連企業
- リノベーション関連企業 など

#### 目標とする資格・検定

- 一級建築士 ■ 二級建築士
- インテリアコーディネーター
- 木造建築士
- インテリアプランナー など

P17へ

#### 将来の進路

- 住宅関連企業
- 設備・建築材料関連企業
- リフォーム関連企業 など

#### 目標とする資格・検定

- 一級建築士 ■ 二級建築士
- 木造建築士
- インテリアコーディネーター
- 福祉住環境コーディネーター(1～3級) など

P19へ

#### 将来の進路

- 建築・住宅関連企業
- 企画コンサルタント関連企業
- 不動産業
- 金融保険関連業 など

#### 目標とする資格・検定

- 一級建築士 ■ 二級建築士
- 宅地建物取引士
- 木造建築士
- 不動産鑑定士 など

P21へ

※募集人員は2024年3月現在のものです。

君の4年間をもっと深くおもしろく!

## 学び力 パワーアップ

### セルフビルドの茶室

(写真/母倉知樹)

サステナブルな素材を使った茶室製作に挑戦。  
新たな素材の可能性を探る。

近畿大学建築学部では、毎年「茶室」をテーマに設計コンペティションが開催されています。茶室といってもお茶を点てる場ではなく、対話のための最小限空間を、自由な発想で設計してもらう狙いです。毎年、選定されるサステナブルな素材を用いることを条件とし、これまで、「間伐材」、「再生段ボール」、「竹」、「紙管」、「葡萄蔓」、「ペットボトル」を素材とした茶室が製作されてきました。第7回の素材は「竹藐」。近畿大学の緑地の植栽とメンテナンスを行っている堺市の企業、明石緑化の協力を得て、見慣れた竹藐により、野生的な迫力を持つ空間が実現しました。2023年12月現在、緑化の推進と「マイクロプラスチック」の問題解決に向け注目を集める「再生紙ブランター」をテーマに今年度の設計コンペティションを開催中。今後も、素材の可能性を発見する試みが続けられていきます。



「葡萄蔓の茶室」蔓を編み込んだ球形の外観



「間伐材の茶室」素材は大阪府能勢町のヒノキ間伐材



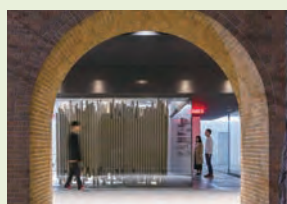
「再生段ボールの茶室」反射光を生かした内部空間



「竹の茶室」直線の竹を組んだアーチ型の空間



「紙管の茶室」透過する光がパターンをつくる



作品は33号館1階で製作、展示される



「ペットボトルの茶室」拡散光がつくり出す輝く空間



「葡萄蔓の茶室」光と影の効果



「竹藐の茶室」見慣れた竹藐が生み出した自然素材の迫力

### 建築新人戦2023

#### 全国的な建築コンペティションで、近大から3人がトップ100に選出!

大学や専門学校に所属する学生が取り組んだ設計課題作品を対象に実施されるコンペティション「建築新人戦」。近畿大学は、過去2度の最優秀新人賞および1度の優秀新人賞を受賞しています。2023年度は、全国1200近い応募の中から、渡邊 芽さん、富永 悠生さん、藤本 美優さんの3人が100選に選ばれました。



#### 2023年度 建築新人戦100選

渡邊 芽さん  
建築学科  
建築デザイン専攻[3年]  
栃木県・作新学院高校出身  
作品名:ふわり めぐる



#### 2023年度 建築新人戦100選

富永 悠生さん  
建築学科  
建築デザイン専攻[3年]  
大阪府立三国丘高校出身  
作品名:膨張する都市の中で



#### 2023年度 建築新人戦100選

藤本 美優さん  
建築学科  
建築デザイン専攻[3年]  
大阪府立天王寺高校出身  
作品名:きかけとの距離



### 学生が中心になって運営する建築研究会

建築研究会では、月に1度、名建築の見学会を実施しています。また3泊4日の夏合宿では、普段見に行くことのできない遠方の建築物を訪問するほか、花火やBBQなどのイベントも。活動を通して、学年の枠を超えて交流を深めます。そのほか、学園祭や東大阪市の「市民ふれあい祭り」では毎年屋台を出店。屋台のデザインや施工を自分たちで行うのも、建築学部ならではの活動です。





川島 達也 さん

建築学科 建築工学専攻[4年]  
山口県立山口高校出身

## 計画・構造・環境の3分野を包括的に学び、総合的な建築の能力を養う

建築には、美しく使いやすい建築を考える「計画」と、災害にも強く安全・安心な建築を考える「構造」、音・光・熱・空気の視点から快適性と持続性を考える「環境」の3つの分野があります。また、古代ローマ時代から建築に必要な要素は用・強・美の3つであると謳われています。欧米の建築教育は各分野が独立し、デザインを重視する傾向が強いのにに対して、日本の建築教育は、技術者教育と建築家教育を統合した独自の体系を持っており、国際的にも高く評価されています。建築工学専攻では、このような包括的な建築学教育に基づき、建築実務で活躍するより高いレベルの建築技術者および建築士の育成をめざします。

### 川島さんの時間割(1年次)

| 時間 | Mon    | Tue             | Wed             | Thu             | Fri    |
|----|--------|-----------------|-----------------|-----------------|--------|
| 1  | スケッチ表現 | イングリッシュ・スキルズB 1 |                 | 英語演習 1          |        |
| 2  |        | フランス語総合 1       | イングリッシュ・スキルズA 1 | 情報処理基礎          | 近大ゼミ 1 |
| 3  |        | 建築概論            | ビジネスモデルとマネジメント  | 教養特殊講義A (減災学入門) | 基礎製図   |
| 4  |        |                 | 基礎数学            | 物理学及び演習         |        |
| 5  |        |                 |                 |                 |        |

### 目標とする 資格・検定

■ 一級建築士 ■ 二級建築士 ■ 技術士・技術士補 ■ 建築施工管理技士(1級・2級) ■ 建築設備士 など

## カリキュラム

### 3つの分野を包括的に学び、総合的な建築の能力を養います

建築工学専攻では、計画・構造・環境という3つの分野を包括的に学習します。  
本学部の前身である理工学部建築学科から引き継がれてきた建築学教育に基づき、  
建築実務で活躍するより高いレベルの建築技術者および建築士を育成する講義を展開します。

※カリキュラムは2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

|      | 1年次                                                      | 2年次                                             | 3年次                                                          | 4年次                                                     |
|------|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 必修科目 | 基礎製図<br>3D・CAD演習<br>建築基礎演習<br>建築設計概論<br>建築構法<br>静定構造力学 1 | 環境工学概論<br>建築概論<br>物理学及び演習<br>基礎数学<br>情報処理基礎     | 設計演習 I<br>設計演習 II<br>建築設計論<br>住宅計画<br>建築計画総論<br>アーバンデザイン     | 建築材料<br>近代建築史<br>静定構造力学 2<br>不静定構造力学<br>音・光環境<br>熱・空気環境 |
| 選択科目 | スケッチ表現<br>静定構造力学演習 1<br>数学概論<br>情報処理実習 1                 | 2D・CAD演習<br>静定構造力学演習 2<br>不静定構造力学演習<br>情報処理実習 2 | 設計演習 III<br>建築計画各論<br>建築設備概論<br>建築施工<br>建築行政<br>コンクリート構造     | 建築総合演習<br>卒業研究・設計                                       |
|      |                                                          |                                                 | 設計演習 IV<br>日本建築史<br>西洋建築史<br>木質構造<br>建築地盤・基礎構造<br>コンクリート構造演習 | 鋼構造<br>建築設備概論<br>耐震耐風工学<br>ゼミナール演習                      |
|      |                                                          |                                                 | 鋼構造演習<br>建築構造実験<br>環境演習<br>建築環境実験<br>建築設備各論<br>現代都市計画        | 建築再生論<br>環境設備計画                                         |

### PICK UP! 1

#### 設計演習 III 設計を通して 建物の機能とデザインを学ぶ

設計演習 III では社会的背景を踏まえた上で学校、福祉施設などの公共施設の設計に取り組みます。

### PICK UP! 2

#### 耐震耐風工学 地震や台風に対して 安全な建築物を学ぶ

地震力風圧力と免震制振などの耐震耐風構造の考え方、工法、設計法などの基本を習得します。

### PICK UP! 3

#### 建築環境実験 実空間の快適性や省エネルギー性 などを測定・実験する

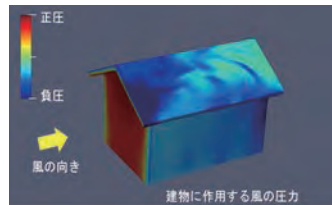
建築空間の快適性に関係の深い、音・光・熱・空気などの室内環境と、省エネルギー性などに関する測定・実験を少人数グループで実際に行います。

## 卒業研究紹介

### コンピューターシミュレーションを用いて 建物に作用する風圧力を分かりやすく

#### 亀井 宏和 さん 2022年3月卒業

強風時の建物に作用する風圧力を、コンピューターシミュレーションで研究しています。風上側の壁面は正圧(押し力)が作用し、屋根面では負圧(引き力)が作用します。コンピューターシミュレーションを使うと建物に作用する風圧力が色で表すことができ、台風時の建物に作用する力が詳しくわかります。



建物の圧力



建物周りの圧力

## 在学生インタビュー

### 身の回りの温湿度や音を、 建築工学の視点で分析するおもしろさ



竹間 一心 さん

建築学科 建築工学専攻[4年]  
大阪府立刀根山高校出身

建築に興味を持った入口は意匠設計でしたが、今は建物の構造や音環境に夢中。3年次後期の「建築環境実験」では、実験器具を用いて身の回りの温湿度や音を測定し、その空間を評価するのですが、これまで習った建築工学の知識と身近な事象がリンクして、ストンと理解が深まる瞬間がおもしろいです。いずれは大学院に進学しより深い研究を重ねていきたいです。

### コンクリートをつくって壊して… 構造のことを深く知る実験が楽しい



森田 莉彩 さん

建築学科 建築工学専攻[3年]  
大阪府・近畿大学附属高校出身

建築物のデザインにも大きく関わる「構造」を知るため、本専攻へ。おもしろかったのが、コンクリートを打設して破壊し、ヒビの入り方から材質や強度を解析する実験。コンクリートも配合から行うため、硬さ調整に苦戦するヒトコマもあり楽しい演習でした。今はコンクリート構造のゼミに所属していて、いずれは建築材料系の研究職に就くことも視野に入れています。

### 理系の知識を生かせる工学専攻！ 建築の奥深さを日に日に実感



中川 智稀 さん

建築学科 建築工学専攻[4年]  
大阪府・帝塚山学院泉ヶ丘高校出身

建築工学と聞くと、堅苦しいイメージがあるかもしれませんが、もちろん計算も多く難しさもありますが、安全性の確保のために必要な構造や材料など、建物を建てる上で最も基礎となる部分を知れる大切な学問です。実存の建築事例から設計手法や計画について学ぶ「建築計画各論」は、写真なども交えた分かりやすい講義で、建築への関心もぐんと深まりました。



上田 琴音 さん

建築学科 建築デザイン専攻[4年]  
大阪府・浪速高校出身

## 芸術と技術の融合によって、地域とつながる新しい社会に求められる建築をデザインする

建築は生活文化やコミュニケーション、社会のシステムや地域と深くかかわっています。そのことを理解して、新しい建築のデザインを探究していく。これが建築デザイン専攻で学ぶことの中核です。具体的には、歴史を踏まえた幅広い教養と専門知識の修得に加え、自らの感覚と身近な空間を拡張し、人々の都市や社会に対する要望を満たす、新しい建築を構想すること。さらには、縮減していく都市における地域のコミュニケーションの考察。歴史的な背景を理解し過去と未来の建築をつなぐ思想を身につけることなどです。質の高いデザインとは何かを追い求め、新しい発想と確かな知識で、次世代の建築デザインについて考えていきます。

上田さんの時間割(1年次)

| 時間 | Mon    | Tue             | Wed             | Thu     | Fri  |
|----|--------|-----------------|-----------------|---------|------|
| 1  | スケッチ表現 | イングリッシュ・スキルズB 1 |                 | 英語演習 1  |      |
| 2  |        | フランス語総合 1       | イングリッシュ・スキルズA 1 | 情報処理基礎  |      |
| 3  |        | 建築概論            | ビジネスモデルとマネジメント  | 教養特殊講義A | 基礎製図 |
| 4  | 近大ゼミ 1 |                 | 基礎数学            | 物理学及び演習 |      |
| 5  |        |                 |                 |         |      |

目標とする  
資格・検定

■ 一級建築士 ■ 二級建築士 ■ 木造建築士 ■ インテリアコーディネーター ■ インテリアプランナー など

## カリキュラム

### スタジオ教育による実践的な設計技術を学び、建築士をめざします

建築デザイン専攻では、歴史を踏まえた幅広い教養と専門技術に関する知識を修得することで、次世代の建築デザインを担う建築士を育成。  
新しい発想とデザインが展開できる設計者教育をめざします。

※カリキュラムは2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

|      | 1年次                                                      | 2年次                                             | 3年次                                                                                      | 4年次               |
|------|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 必修科目 | 基礎製図<br>3D・CAD演習<br>建築基礎演習<br>建築設計概論<br>建築構法<br>静定構造力学 1 | 環境工学概論<br>建築概論<br>物理学及び演習<br>基礎数学<br>情報処理基礎     | 設計演習Ⅲ<br>スタジオ設計Ⅰ<br>建築デザイン論<br>建築施工<br>建築行政<br>コンクリート構造                                  | 建築総合演習<br>卒業研究・設計 |
| 選択科目 | スケッチ表現<br>静定構造力学演習 1<br>数学概論<br>情報処理実習 1                 | 2D・CAD演習<br>静定構造力学演習 2<br>不静定構造力学演習<br>情報処理実習 2 | 設計演習Ⅳ<br>建築デザイン演習Ⅰ<br>建築デザイン演習Ⅱ<br>インテリアデザイン論<br>ランドスケープデザイン論<br>建築プロジェクトデザイン論<br>建築計画各論 | スタジオ設計Ⅱ<br>環境設備計画 |

#### PICK UP! 1

**スタジオ設計Ⅰ**  
スタジオ設計を対象とした  
自由度の高い課題に取り組む

建築家として必要な企画構想力、そしてそれを表現するデザイン力とプレゼンテーション力を身につけるため、都市・建築・環境にかかわる課題に取り組めます。

#### PICK UP! 2

**建築デザイン論**  
建築デザインの考え方や  
基礎知識を学ぶ

歴史的な背景や実例を踏まえながら、建築デザインの考え方を解説。また建築の技術、社会・文化的様相などの視点から、建築デザインの基礎知識を学びます。

#### PICK UP! 3

**建築デザイン演習Ⅰ**  
コンピュータによる建築デザインの  
表現技法を修得

さまざまな先進的な事例の紹介とともに、高度な3D・CADソフトを用いて、コンピュータによる建築デザインの表現技法を修得。新しい空間を創造する力を養います。

## 卒業研究紹介

### 心のみちくさ～過疎化集落を心の療養の場として再編するグリーンリノベーション計画～

野瀬 ひかり さん 2021年3月卒業

集落の過疎化と精神科病院の閉鎖的空間という2つの問題提起に対し、園芸療法に着目し、園芸学校で学んだ園芸療法士や精神科病院、地域住民を巻き込みながらランドスケープと建築の操作によって豊かな集落を創ろうとする提案です。既存の敷地や自然を読み解き、それぞれの場の特性を活かし竹林エリア、棚田畑エリア、住宅園芸エリアといった空間が設計されています。



## 在学生インタビュー

自分が考えた構想を模型に起こす  
「設計演習」の時間が楽しい!



川田 大輔 さん

建築学科 建築デザイン専攻[4年]  
奈良県・奈良市立一条高校出身

とくに好きなのは「設計演習」。考えた図案をもとに模型づくりを行い、設計手法を楽しく学べます。本専攻の魅力は、「その建築物が、社会や地域の問題をどう解決するか」という俯瞰的な視点を養えること。これまでは建物を表層的にとらえていましたが、どんな目的や役割をもって設計されたか考えることで、そこに潜む優れたアイデアや工夫が気づけるようになりました。

居心地の良い空間の理由とは?  
細部の工夫から気づきがたくさん



堀米 麗加 さん

建築学科 建築デザイン専攻[4年]  
兵庫県立神戸高校出身

建築物をじっくり観察すると、動線や目線を考えた細かい工夫が随所にあります。豊富な事例に触れ、表現の幅を広げられるのが本専攻の魅力。建物を見て天井の高さや照明をチェックしたり、「素材は何か？」と考えたりする時間も楽しいです。将来は住宅設計に携わるのが夢、開口部や家具など細部に気を配り、住む人の大切な場所になる家づくりをしたいです。

社会をより良く変えるために必要な  
問題把握力や発想力が学べます



仲島 晃平 さん

建築学科 建築デザイン専攻[4年]  
大阪府・天王寺学園高校出身

こどものより良い暮らしや成長を支える居場所を作るのが、入学前からの目標です。理論だけでなく、演習や建築事例などから社会の今ある問題を把握し、解決へのアプローチを思考・発想する力を磨けるのが本専攻の魅力。他者と異なる意見こそ評価され、先生や仲間との議論を通して新たな考えを作っていく「設計演習」は、とくに気づきが大好きな演習です。



岡本 利佳子 さん 建築学科 住宅建築専攻[4年]  
愛知県立豊橋東高校出身

## 人を想い、住宅をトータルに考える力を育む

住宅の設計は、人々の生活に密着するがゆえに、より深く、より広い知識が必要となります。住宅建築専攻では、デザインや工学的技術だけではなく、家族のあり方や人々とのコミュニケーション方法など、社会学・心理学的側面についても学び、変化する時代に対応した住まいのあり方について考えていきます。そのうえで、建築物としての造形デザインやインテリアデザイン、またはユニバーサルデザインなどについて学び、地震や風雪にも耐えうる構造技術と、室内環境を快適にコントロールする環境・設備技術などについて学習。住宅と居住環境のあり方を総合的に再確認・再構成し、個々の人に適した住まいをつくる能力の習得をめざします。

### 岡本さんの時間割(1年次)

| 時間 | Mon    | Tue             | Wed             | Thu      | Fri    |
|----|--------|-----------------|-----------------|----------|--------|
| 1  |        | イングリッシュ・スキルズB 1 |                 | 英語演習 1   |        |
| 2  | スケッチ表現 | 中国語総合 1         | イングリッシュ・スキルズA 1 | 情報処理基礎   | 近大ゼミ 1 |
| 3  |        | 建築概論            | ビジネスモデルとマネジメント  | 生涯スポーツ 1 | 基礎製図   |
| 4  |        |                 |                 | 物理学及び演習  |        |
| 5  |        |                 | 基礎数学            |          |        |

### 目標とする 資格・検定

■ 一級建築士 ■ 二級建築士 ■ 木造建築士 ■ インテリアコーディネーター ■ 福祉住環境コーディネーター(1～3級) など

## カリキュラム

### 社会構造と密接につながる「住宅」を理解し、専門知識を身につけます

住宅建築専攻では、私たちが生活する上で欠かせない住宅の意味と価値を再確認・再構成し、住宅を中心に社会のあり方について学び、個々の人に適した住まい、これからの新しい社会や生活をつくっていく住宅の専門家を育成します。

※カリキュラムは2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

|      | 1年次                                                                                                     | 2年次                                                                                                             | 3年次                                                                                                                      | 4年次               |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 必修科目 | 基礎製図<br>3D・CAD演習<br>建築基礎演習<br>建築設計概論<br>建築構法<br>静定構造力学 1<br>環境工学概論<br>建築概論<br>物理学及び演習<br>基礎数学<br>情報処理基礎 | 設計演習 I<br>設計演習 II<br>住宅計画<br>建築計画総論<br>現代ハウジング<br>企画マネジメント総論<br>アーバンデザイン<br>建築史概論<br>建築材料<br>構造概論<br>PICK UP! 1 | 福祉住居論<br>居住管理論<br>住宅都市計画演習<br>建築施工<br>建築行政<br>住宅実務設計演習<br>PICK UP! 2<br>住宅構造学<br>PICK UP! 3<br>建築設備概論<br>住宅設備<br>ゼミナール演習 | 建築総合演習<br>卒業研究・設計 |
| 選択科目 | スケッチ表現<br>静定構造力学演習 1<br>数学概論<br>情報処理実習 1                                                                | 2D・CAD演習<br>建築設計論<br>近代建築史<br>構造力学演習<br>音・光環境<br>熱・空気環境<br>情報処理実習 2                                             | 建築デザイン論<br>インテリアデザイン論<br>ランドスケープデザイン論<br>住文化論<br>現代都市計画<br>住宅環境性能論<br>環境都市・建築論                                           | 土地建物調査法<br>建築再生論  |

### PICK UP! 1

#### 現代ハウジング 住宅計画に関する 幅広い領域を理解する

我が国の住宅事情の現状、その歴史の変遷、住宅生産供給システム、住宅政策など、住宅計画に関する広範囲の領域を対象に、それぞれの解説を行います。

### PICK UP! 2

#### 住宅実務設計演習 小規模な住宅のプランニングから 構造設計までを体験

住宅のプランニング、構造設計・設備設計を行う演習科目です。住宅づくりの実務を一通り経験する、大学の建築教育では非常に珍しい授業です。

### PICK UP! 3

#### 住宅構造学 木造住宅の性質や、 各種工法の基礎を学ぶ

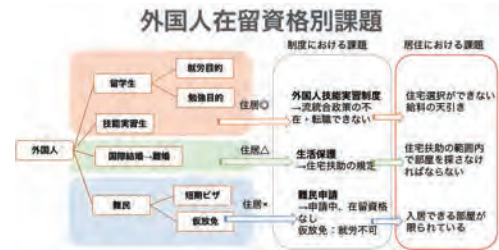
我が国独特の木造住宅について、木材の性質からはじまり、戸建て住宅の軸組工法、枠組壁工法、工業化住宅など、各種工法の基礎について学びます。

## 卒業研究紹介

## 在留外国人の居住支援における課題を調査

### 佐藤 ひな子 さん 2021年3月卒業

現在、全国で住まいの確保が困難な方を支援する団体として、居住支援法人の立ち上げが推奨されていますが、いまだ具体的成果につながっていないと言われてます。とくに支援が届きにくい在留外国人については、言語や保証人不在などの理由から入居を断られる課題が生じています。そこで本研究では、外国人支援団体を対象に居住支援法人体制や支援の仕組みについて調査。制度と居住支援のミスマッチなどの課題を把握するとともに、各関係主体の連携のあり方について整理しました。



## 在学生インタビュー

### 目標はハウスメーカーの設計職! 住宅設計を深く学べる演習が助けに



青木 裕一朗 さん 建築学科 住宅建築専攻[3年]  
大阪府立北千里高校出身

ハウスメーカーの設計職をめざし、住宅に特化して学べる本専攻へ。快適な空間を生む設計上の工夫などを学べるほか、住宅設計の課題を数多くこなせるため将来に直結する力がつきます。「住宅都市計画演習」では学外に出て地域や建築物を調査するフィールドワークがあり、座学にはない気づきがたくさん。発想豊かなアイデアが飛び交うグループ設計も刺激的でした。

### 時代や暮らし方、住む人で変わる家 学べば学ぶほど奥深くてももしろい!



平野 菜美 さん 建築学科 住宅建築専攻[3年]  
兵庫県・賢明女子学院高校出身

「住宅実務設計演習」は1番好きな演習です。「リビングを開放的に見せるコンソは?」「玄関にベンチを設けると靴の着脱がラク」など、細かな設計手法や工夫を知れてワクワクします。また、図面のトレース練習を繰り返すことで、木や車の描き方、色の塗り方、家具のスケール感などを掴めるようになり、作図技術もぐんとアップ! 努力が実るところも設計の楽しさです。

### 建物だけでなく、事業収支を踏まえ 計画を練る大切さを学べた



谷山 雄亮 さん 建築学科 住宅建築専攻[4年]  
和歌山県立耐久高校出身

住宅に特化したデザインや構造、環境性能など幅広く学べる専攻です。中でも貴重なのが、団地再生エリアや木造密集市街地の建物リノベーションを提案する「住宅都市計画演習」。事業収支も考え、まちをどう活性化するかまでマネジメントします。いずれは設計職として父の工務店を継ぐのが目標。ここでの学びを糧に、リノベーション事業の展開も視野に入れています。



藤後 陽菜乃 さん 建築学科 企画マネジメント専攻[3年]  
滋賀県立石山高校出身

## つくる建築から守り育てる建築へ。これからの建築のあり方を考える

企画マネジメント専攻では、「つくる建築から守り育てる建築へ」と転換を図る新しい建築のあり方を学びます。何をつくるかだけでなく、現実の社会経済面から見た実現可能性や、社会や人々とともにどうやって建築をつくるか、建築をどのように守り育てていくのかを考察し、その考えを身につけていきます。また、ストック社会・成熟社会における建築のあり方を探究するため、計画・設計の前段階である建築企画、建築竣工後の維持・管理・経営分野に関する専門知識も学習。今後ますます多様化していく建築産業や不動産業にも対応し、建築業の枠を超えて住宅・建築・都市にかかわるさまざまな業態に対応できる能力を修得します。

目標とする  
資格・検定

■ 一級建築士 ■ 二級建築士 ■ 木造建築士 ■ 宅地建物取引士 ■ 不動産鑑定士 など

藤後さんの時間割(1年次)

| 時間 | Mon    | Tue             | Wed             | Thu             | Fri    |
|----|--------|-----------------|-----------------|-----------------|--------|
| 1  | スケッチ表現 | イングリッシュ・スキルズB 1 |                 |                 |        |
| 2  |        | ドイツ語総合 1        | イングリッシュ・スキルズA 1 | 情報処理基礎          | 近大ゼミ 1 |
| 3  |        |                 | ビジネスモデルとマネジメント  | 教養特殊講義A (減災学入門) | 基礎製図   |
| 4  |        | 英語演習 1          | 基礎数学            | 物理学及び演習         |        |
| 5  | 建築概論   |                 |                 |                 |        |

## カリキュラム

### 実践的な講義・演習を通して、社会が求める新しい建築のあり方を学びます

企画マネジメント専攻では、建築企画、建築マネジメント、都市計画の分野の内容を中心に、今後多様化していく建築産業や不動産業にも対応した実践的な知識・技術を学びます。ストック社会・成熟社会の中で建築の専門知識を武器に、多方面で活躍できる人材を育成します。

※カリキュラムは2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

|      | 1年次                                                      | 2年次                                                     | 3年次                                                       | 4年次                                                      |                                                                       |                                                                     |                   |
|------|----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 必修科目 | 基礎製図<br>3D・CAD演習<br>建築基礎演習<br>建築設計概論<br>建築構法<br>静定構造力学 1 | 環境工学概論<br>建築概論<br>物理学及び演習<br>基礎数学<br>情報処理基礎             | 設計演習Ⅰ<br>設計演習Ⅱ<br>住宅計画<br>建築計画総論<br>現代ハウジング<br>企画マネジメント総論 | アーバンデザイン<br>建築史概論<br>建築材料<br>構造概論                        | 居住管理論<br>建築生産論<br>建築マネジメントⅠ<br>建築企画演習Ⅰ<br>建築企画演習Ⅱ<br>現代都市計画<br>まちづくり論 | 建築行政<br>建築設備概論<br>ゼミナール演習<br>PICK UP! 1<br>PICK UP! 1<br>PICK UP! 2 | 建築総合演習<br>卒業研究・設計 |
| 選択科目 | スケッチ表現<br>静定構造力学演習 1<br>数学概論<br>情報処理実習 1                 | 2D・CAD演習<br>建築設計論<br>近代建築史<br>構造力学演習<br>音・光環境<br>熱・空気環境 | 情報処理実習 2                                                  | 建築デザイン論<br>建築計画各論<br>保存修景計画<br>建築施工<br>住宅構造学<br>環境都市・建築論 | 建築マネジメントⅡ<br>土地建物調査法<br>建築再生論<br>PICK UP! 3                           |                                                                     |                   |

#### PICK UP! 1

**建築企画演習 I・II**  
提案とディスカッションを  
繰り返しながら建築企画を学ぶ

実際のプロジェクトやフィールドの学外体験や企画提案の演習を通して、教員と学生とがディスカッションを行いながら建築企画を学びます。

#### PICK UP! 2

**まちづくり論**  
地域の課題を読み解き、  
まちづくりの解決策を学ぶ

地域の活性化、まちの再生、居住環境の改善など、実際のまちづくり事例をもとに、歴史・景観・福祉・自然・交通などさまざまな視点からまちづくりを学びます。

#### PICK UP! 3

**建築再生論**  
建築を使い続けるために実践的な  
建築再生の手法を学ぶ

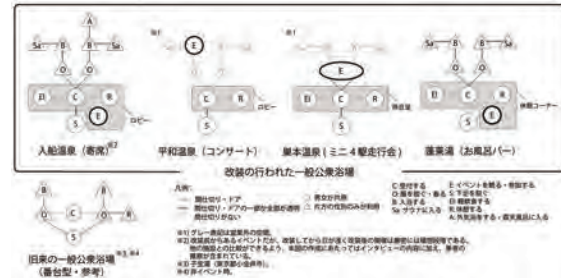
不動産の視点、法規の視点を交えながら、商業施設やオフィス、戸建て住宅や集合住宅のリノベーション・コンバージョンといった建築の再生手法について学びます。

### 卒業研究紹介

### 銭湯のリノベーションによって生まれる、新しいコミュニティの拠点

大須賀 孝木 さん 2023年3月卒業

ほぼ全ての住宅に風呂がいきわたった結果、まちの銭湯が激減しています。しかし、銭湯をリノベーションして、飲食やパーティーが行えるようにしたり、脱衣場がミニ四駆のサーキットに変身するといった型破りな施設形態で客足呼び戻すことに成功している事例が近年誕生しており、「銭湯に生き残ってほしい!」という思いでそうした事例の調査を行いました。



## 在学生インタビュー

大好きな古い建物を守り、活用する  
リノベーション手法を学びたい



樫山 千花 さん  
建築学科 企画マネジメント専攻[3年]  
愛知県・名古屋市長坂高校出身

近代建築などの古い建物が好きで、建物を守るためのリノベーション手法を学びたかった私。本専攻は、実際の建築事例に沿って企画や予算を組むなど、実践的に学べる演習の豊富さが魅力です。数多くのリノベーション事例に触れ、ただ美しく維持するだけでなく、現代風にアレンジするなど手を加えることで生きている建築もあるとわかり、保存の考え方も広がりました。

現地の周辺環境を肌で感じた上で、  
リノベーション案を練るおもしろさ



村上 誠将 さん  
建築学科 企画マネジメント専攻[4年]  
熊本県立熊本高校出身

既存にある建築をどうマネジメントし、利益を生み出せるように導くか。“守り育てる”建築について高い密度で学べます。実際の敷地に足を運び、自らの目で周辺環境を確かめてリノベーション案を熟考する「建築企画演習」は好きな演習の一つ。机上の調査データだけでは発想し得ない、学生個々の感性が色濃く出た作品企画が提出され、論評会も盛り上がります。

建てる前の“計画”のイロハを学び、  
建築業界で重宝される人材へ



北田 志香 さん  
建築学科 企画マネジメント専攻[4年]  
大阪府立槻の木高校出身

まちづくりや都市計画に興味を抱き、本専攻へ。ペルソナや運営方法、資金計画を踏まえ建築案を企画する演習では、私の案が優秀作品に! 東大阪市役所の方にプレゼンして講評を受ける機会に恵まれました。建築はどれだけデザインが優れていても、計画が破綻していればただのハコに…。建築業界のどんな職種でも、都市計画の学びは必ず重宝すると思います。

# 建築界の 最前線を担う 教員たち

近畿大学の建築学部には、業界をリードする  
精鋭の研究者が集結。最先端の研究を担う  
プロのマインドに触れる、  
刺激的な毎日が待っています。



【設計系】  
建築・都市デザイン  
松岡 聡 教授

【構造系】  
免震構造  
犬伏 徹志 准教授

【計画系】  
建築歴史・意匠  
奥富 利幸 教授

【環境・材料系】  
建築・都市環境材料  
菅原 彬子 講師

生活空間の新しいデザインを追求  
作品実績豊富な現役建築家

学科長であり著名な建築家である松岡教授の専門は、働き方や学び方が変わる現代の都市空間における住まいやオフィス空間の研究。校外や田舎、都心部それぞれの生活空間を再編し、人間と人間、人間と空間をつなぐデザインのプロトタイプを模索しています。共同設計した埼玉の住宅作品「コート・ハウス」は、2019年住宅建築賞・JIA優秀建築賞、2020年グッドデザイン賞、狭小地に新築された「裏庭の家」では2018年日本建築学会作品選奨を受賞。豊富な建築実績に加え、2014年日本建築学会教育賞を受賞した著書「サイト 建築の配置図集」(学芸出版社)など、建築教育の発展にも寄与しています。

設計想定を超えた大地震がもたらす  
免震建物の未解明な事象を研究

設計想定内の地震動に非常に高い耐震性能を発揮する免震構造。災害拠点になる建物や、財産保護の観点において集合住宅にも多く適用されてきました。しかし一方で、免震建物棟数はまだ少なく、その普及が重要な課題です。さらに、「設計想定を超える極めて大きな地震動」に対して、免震建物がどのような挙動を示すのか?未解明な事象も多く残されています。こうした重要課題の解決に向けて研究に取り組むのが犬伏准教授です。精度の高い擁壁衝突解析モデルの適用性を検証した研究は、2019年日本建築学会奨励賞を受賞。新規性や実用性の高さが評価され、実務設計に生かされることが期待されています。

探求心を持って本物に触れば、  
建築の本当の魅力に気づける

伝統演劇空間の近代化が研究テーマの奥富教授。前田斎泰郎の「旧染井能舞台」(横浜市文化財)を移築し、現代建築と融合させた「横浜能楽堂」の設計で、第8回公共建築賞優秀賞を受賞。現在も文化財復元の専門家として活躍。博士論文を著書『近代国家と能楽堂』(大学教育出版)で刊行。そんな奥富教授が重視するのは、現場に立つこと。文献や資料が少ない伝統建築は、実物に触れることが非常に大切であり、実物を通して設計理念や時代背景、建物に込められた思いが理解できると言います。現場で情報を得て課題を見つける力は、現代建築の設計にも欠かせないものです。

いずれは宇宙建築にも貢献？  
音を自在に操る吸音材を研究開発

菅原講師が取り組むのは、音を自在に操る新素材の研究です。たとえば、生活音はそのままに、話し声や外部の音だけを吸収する素材。制御したい音に応じて、自由に設計できるようにすることが狙いです。材料になるのが「メタマテリアル」。素材の微細構造をコンピュータ上でシミュレーションし、3Dプリンターで造形していきます。任意で選んだ音の波長が起こす挙動を制御することで、用途に応じた音響特性を生み出せる新しい技術です。将来、宇宙で作る建造物は、3Dプリンターの活用が見込まれています。「この新材料で宇宙開発に貢献できたら」と意気込みます。

## 木質構造研究室



木質構造、  
とくに在来木造住宅の  
耐震設計に関する研究

村上 雅英 教授

地震に強い木造建築物を建てるための理論的研究と実験をしています。実験では、実物大の建築物の壁などを計測しながら破壊させて耐震性能を調べています。

▶建設予定の木造5階建建物の壁柱と梁の部分を実大サイズで製作して、性能を確認するための実験



## 建築環境システム研究室

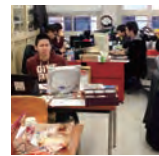


建築の環境負荷  
低減を目的に  
建築内外の諸環境を  
研究しています

岩前 篤 教授

限りある資源とエネルギーの節約と、人の健康性・快適性の追求を目的にさまざまな調査や実験、シミュレーション手法を用いて、建築物の省エネルギー性、耐久性、健康性などを評価し、実際に社会で役立つ情報と技術をつくっています。

▶野外調査・数値シミュレーション、実験室実験などで収集したデータをもとに、研究室で整理・分析、文章作成を実施



## 空間理論研究室



日本近代建築史、  
とくに伝統演劇空間の  
近代化を研究

奥富 利幸 教授

近代建築の成立過程を解明することをテーマにしています。とくに、伝統芸能である能楽が演じられ、入れ子と呼ばれる能舞台を室内に納めた独自の空間を構成し、世界的にも稀な劇場空間である能楽堂は、主要な研究テーマです。

▶横浜能楽堂の設計、旧染井能舞台の復元を経て、伝統演劇空間の近代化の研究が進行



## 都市計画研究室



地域再生、景観整備、  
都市計画。  
市民参加の  
まちづくりを実践

脇田 祥尚 教授

日本と海外をフィールドに、景観・減災・こども・コミュニティ形成などの観点からまちづくりを研究。実際に行政からの依頼でプロジェクトを実施することもあります。地域の方々と意見を共有することを大切にしながら、具体的なまちづくりの実践方法を探索しています。

▶東大阪市で、住民・学生・教員でまちの魅力や課題を話し合い、より良いまちづくりには何をすべきかを提案する



## コンクリート構造・材料研究室



今後ますます需要が高まる  
コンクリート  
構造物の耐震性・  
耐久性を追求

岸本 一蔵 教授

コンクリート構造物の耐震性・耐久性についての研究を行っています。高強度材料を用いた部材の耐震性能評価や、コンクリートの弱点を補う構造(プレストレストコンクリート構造)の研究、その他、コンクリート内の鉄筋が腐食した場合に部材性能がどのように変わるかなども研究しています。

▲曲げせん断実験の様子



## 建築数値研究室

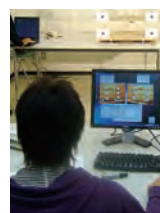


地震や風に対する建物の  
安全性の確保と最適化

岩田 範生 教授

地震や風に対して建物が揺れなくするための工夫を考えるとともに、強さと美しさを兼ね備えた構造部材の配置方法などを実験と解析の両面から研究しています。

▶建築振動模型の実験風景



## 耐風構造研究室

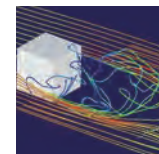


風が建物に与える  
影響を研究

野田 博 教授

当研究室では、台風や竜巻などの自然現象がどのような性質なのかを、気象観測データを手がかりに明らかにしていきます。また、コンピュータシミュレーションを駆使して、目に見えない風を「見える化」し、強風によりどのような力が建物に作用するのかを研究しています。

▶コンピュータシミュレーションによる建物背後の流れの様子



## 建築・構造計画研究室

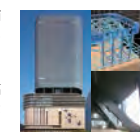


安全で豊かな  
建築空間を創る  
構造計画の研究

阿波野 昌幸 教授

建築の豊かな空間はその骨格である「構造」で支えられています。「力の流れ」に対し合理的で洗練された「構造計画」による建築は地震などの自然脅威に強く、かつ「構造美」を醸し出します。長年の実務経験に基づき、理論的かつ実践的に構造計画・構造設計を探索しています。

▶設計作品～中間層免震・超高層建築物～超高層オフィス建築を大規模ホールの上に実現させた力強い鉄骨メガトラス



## 建築・都市デザイン研究室



建築と都市における  
さまざまな物事を読みとり  
実践に結びつける

松岡 聡 教授

デザイン・解析の両面から建築と都市の研究に取り組みます。都市構造、都市のコミュニケーションデザイン、都市とアートなどの研究を行うとともに、人間の活動が集積する都市におけるさまざまな物事を読みとり、建築・環境デザインの実践に結びつけることをめざします。

▶都市の新しい公共空間のリサーチに基づいて、ストリートファニチャーなどの配置を検討



## 居住福祉研究室



高齢社会における  
住まいのあり方

山口 健太郎 教授

気の合った仲間と老後を楽しく過ごしたい。介護を受けながらも自分なりの生活を維持したい。高齢期におけるさまざまなニーズに対応した住まいのあり方について研究しています。

▶空き家を高齢者の施設に改修。利用者の視点から使いやすく、居心地の良い環境をめざす



## 建築・都市再生デザイン研究室



建築や都市の再生に  
必要とされる事業企画や  
空間デザインを探索

宮部 浩幸 教授

建築や都市の再生における建築や不動産の企画及び空間デザインに関する研究を行っています。最近では空家や市街地空洞化などの社会問題が懸案ですが、遊休不動産となった既存ストックのリノベーションは問題解決の重要な手法だといえます。

▶築古の木造住宅を賃貸向けに再生した事例(1930の家)。不動産企画と空間デザインの創造力が求められる



## 建築物理学研究室

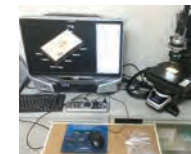


持続可能な建築・  
都市環境の  
創造をめざして

安福 勝 教授

熱・空気・湿気環境に関する研究を行っています。とくに、自然環境と建築・都市環境の相互作用とその定量化手法、および材料の熱・湿気物性に関する研究を行うことで、先進的な環境予測・制御・最適化手法の開発・提案をめざしています。

▶最新のデジタルマイクロスコープを用いて建築材料の劣化状態などを3次元観測の様子



※教員組織は2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

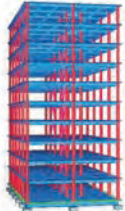
## 耐震構造研究室



地震に強い建物とは！

松宮 智央 教授

日本は世界でも有数の地震大国であり、国民が安心して暮らせる建築物とは何かを命題に、建物の地震に対する安全性について研究しています。



▶鋼構造骨組に対する  
地震応答解析シミュレーション

## 建築・都市コモンズ研究室



建築の価値を  
社会で共有して  
都市に生かす

高岡 伸一 教授

大阪を主なフィールドに、近現代建築史と建築ストックの改修設計、そこから導かれる建築の価値を社会で共有するための方法論を総合的に研究することで、「生きた建築」による都市コモンズ学を探索しています。



▶日本最大の建築一斉公開イベント「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪」の実施

## プロジェクトデザイン研究室



建築をコミュニケーション  
としてとらえて、  
新しいデザイン教育、  
メディアのあり方を追求

堀口 徹 准教授

建築を、新しいコミュニケーションのための「場」を生み出すプロジェクトととらえ、ワークショップ、建築映画、デザイン教育を主なテーマに、建築を介した社会との新しいコミュニケーションの創造に取り組んでいます。



▶学内外、国内外などをフィールドに旅をしつつ、国際交流・地域交流しながら展開する「トラベリング・ワークショップ」

## ランドスケープデザイン研究室



ランドスケープ/  
風景をデザインすること

宮原 克昇 准教授

ランドスケープアーキテクチャーとは屋外空間のデザインを専門とする分野です。土地のコンテクストを読み取り、大地、植物、水、石などの自然素材を駆使し、人々に感動を与え、長く愛される風景の創出を追及します。



▶ロンドンのダイアナ・メモリアル・ファウンテン。ダイナミックな造形の大地と水景が人々に憩いの空間を提供している

## 空間デザイン研究室



建築空間のおもしろさを  
追求する

竹口 健太郎 教授

建築空間は時に人を深く感動させます。建築の力がいつ、どのように人の意識に深く作用するのかを考察し、それを実現するためにどのように設計すれば良いのかを探索します。設計理論、建築作品、その工法(構法)についてリサーチします。



▶設計作品である高野山ゲストハウス。礼拝堂のようなカプセルホテル

## 地域マネジメント研究室



企画マネジメント力を  
身につけて  
まちづくりの実践へ

寺川 政司 准教授

コミュニティ、行政、専門家など多様な主体の役割を意識し、生活にかかわる多角的な視点から、持続可能なまちづくりを具現化する建築・都市計画事業の企画および地域マネジメントの成立要因や手法を研究し、実践力を培います。

▶コミュニティカフェ「ふらここ」空き店舗リノベーションプロジェクト



## 設計・デザイン論研究室



デザインを考察し、  
実践する

垣田 博之 教授

建築のかたちには理由があります。設計者は素材や構造の知識、与条件の読み取りをもとに、ことばや図でコンセプトを組み立て、設計の指針としたり、作品を説明したりします。設計の実践と並行して、その原動力となるそれらの理論を考察しています。



▶建築学部1階ギャラリーでの模型展示

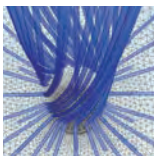
## 建築環境設備研究室



建物のエネルギー消費を  
抑えつつ、快適に過ごせる  
環境設備システムを研究

長澤 康弘 准教授

最小限のエネルギー消費で、建物内に居住する人々が健康で快適に暮らすための室内環境を実現する環境設備システムの計画・解析・評価をテーマに研究を行っています。レストランなどの調理作業空間を対象に、快適で衛生的な作業空間の実現をめざします。



▶コンピュータシミュレーションによる吹出口周辺の空気の流れ

## 都市住宅研究室

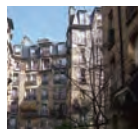


都市、建築、住宅、  
そして住生活を  
持続的に利用するための  
マネジメントとは？

関川 華 准教授

多様な価値観を持つ居住者が共同で利用する集合住宅をより持続的に利用するには、どのようなマネジメントが必要なのでしょう？ 集合住宅の歴史がある海外の管理体制や日本の事例を通して、住宅だけでなく居住者の生活を支えるマネジメントや建築社会システムを考究します。

▶高齢年集合住宅を管理しながら、長期利用している例。調査フィールドはフランス、パリ市。1920年代築の社会住宅



## 都市編集研究室



都市・空間を魅力的に  
変える新たなあり方、  
アーバンエディティングを研究

韓 勝旭 准教授

文系・理系を問わず自分が持っている嗜好や視座をもとに、スペースディングを通じてまちなかに潜在している小さいけれど確かな幸せの空間を探索・再発見・共有し、都市・空間を魅力的に編集する研究を行います。



▶標高2,380mの高地にあるペルーの第二の都市、アレキパをスペースディングし、自分なりの方法で記録

## 西洋建築史研究室



都市的、土木的といった  
複数の視点から  
西洋の建築物を考察

會田 涼子 講師

西洋、とくにルネサンス文化を生んだイタリアの歴史的都市フィレンツェを対象に、「建築物がいかに多様な条件から成り立ち、空間や様式がデザインされてきたのか」について研究。建築単体だけでなく、建築を取り巻くさまざまな視点から多面的に考察を進めています。

▶19世紀に丘上に建設された広場からのフィレンツェの眺望(上)と、広場を設計した建築家による建築物の立面(下)



## 建築意匠設計研究室



現代の建築設計の実践と考察

今村 水紀 講師

新しい建築、現代性を伴う建築はどのようにつくることができるのか、それを実践としリサーチの両面から探求していきます。建築の設計手法や風景との関係性など多角的な視点から、建築の計画、設計と研究に取り組みます。



▶設計した鎌倉アパートメント。テラスの先端にある銅の網戸が街との境界を柔かく形づくる

## 教養・基礎教育部門



自分の考えを英語で  
世界に発信しましょう

宮永 正治 准教授

専門分野における英語コミュニケーション能力の育成を目的に、授業では受講者自身の考えを英語で発信する能力の向上をめざしています。授業はみなさんが英語を使う場ですので、失敗を恐れずに積極的に参加してもらうことに重点を置いています。

▶Supercomputing 08(米国テキサス州オースティン)でのポスター展示・発表とワークショップでの発表の様子



## 住宅計画研究室



居住者の視点から  
住環境について考察し、  
より良い住宅・住宅地の  
あり方を探る

佐野 こずえ 講師

実際に住む人はどのような箇所を便利・不便と感じ、日々暮らしているのか。そんな居住者の視点から、設定したテーマに基づく生活者へのアンケートや調査などを通して住環境を考察し、より良い住宅・住宅地のあり方を提案しています。



▶住宅模型作成の指導

## 建築・都市環境材料研究室



建築・都市環境、材料学など  
さまざまな観点から  
複合的に建築を考えていく

菅原 彬子 講師

建築・都市空間における環境と材料学の相互作用に関する研究を行っています。材料の物性・構造などにより、居住環境を制御することで空間の快適性などを考えます。建築・都市環境と材料の両観点から建築を考えられるのがゼミの魅力です。

▶音を制御するフォノンニック結晶。特定の高さの音だけカットできる



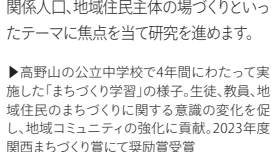
## 建築計画研究室



人口減少時代の  
“新たな建築計画”を考え、  
持続可能な  
地域社会を実現する

浦井 亮太郎 助教

人口減少が進む現代において、地域社会の持続可能性と活性化を支えるための“新たな建築計画”のあり方を模索。コミュニティデザインや関係人口、地域住民主体の場づくりといったテーマに焦点を当て研究を進めます。



▶高野山の公立中学校で4年間にわたって実施した「まちづくり学習」の様子。生徒、教員、地域住民のまちづくりに関する意識の変化を促し、地域コミュニティの強化に貢献。2023年度関西まちづくり賞にて奨励賞受賞



▶近年、執筆・翻訳したデザイン、アートの記事

## 建築生産研究室



「所有から利用へ」  
維持・更新を  
中心とするマネジメント  
手法を研究

池尻 隆史 講師

「所有から利用へ」をキーワードに維持・更新を中心とした建築の計画・マネジメント手法を研究。本格的な人口減少時代を見据えた新築に依存しない建築生産のありかた、既存建築ストックの利活用のありかたなどについて、調査研究を実施しています。



▶インド・ムンバイのスラム再開発現場

## 建築・共生デザイン研究室



建築の設計を考え、  
価値観や設計の  
射程を探究

魚谷 剛紀 講師

建築設計やデザインをもとに、建築設計が担える射程について広く探究します。地形や環境などの背景的分析、多様な利用者や時間的変化をリサーチし、既存の価値観や関係の更新、建築・共生について、設計を通して考えます。



▶設計した施設の内観。利用者が見え隠れし自ら居場所を見つけられる開かれた高齢者施設

## 教養・基礎教育部門



建築について  
世界中の人と英語で話そう

橋本 啓子 教授

建築学部に特化した英語の講義を担当します。私の専門はインテリアデザイン史、西洋建築史・美術史で、近年は日本の現代インテリアに関する本や論文を英語で執筆し、海外に紹介しています。建築学と英語を知れば、世界中の人とコミュニケーションができます。ぜひ本学部で両方とも自分のものにしましょう！

▶近年、執筆・翻訳したデザイン、アートの記事



## 教養・基礎教育部門



英語はアイデアを説明したり、  
デザインを共有したり、  
国際的に活躍するための  
ツール！

パルー ケビン 講師

世界中の建築家、デザイナー、エンジニアが英語を使いコミュニケーションを取っています。授業では実生活で活用できる英語を練習し、目標と夢を達成するために必要な英語でのコミュニケーションスキルの上達をサポートします。

▶カンボジアへのスタディーツアーにて、参加した生徒たちはアンコールワットとカンボジアが直面する問題を学び、カンボジアの人たちと互いの文化や日々の生活について英語で意見交換をした。



※教員組織は2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

留学 ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更または中止になる場合があります。

留学生活で、自分をもっと高いレベルへ

海外協定大学への約1年間の海外生活を通して、  
実践的な語学力の向上と多様な価値観を身につけられる「交換留学・派遣留学」を実施。

世界で活躍する建築家になるための実践的なスキルが身についた



留学先 アメリカ ウェストバージニア大学

月岡 平 さん  
建築学科 2016年3月卒業  
カルフォルニア大学  
ロサンゼルス校 (UCLA) 大学院 修了  
Andmore Partners  
(アメリカ ロサンゼルス) 勤務



現在は、ロサンゼルス設計事務所、集合住宅、商業施設を中心に設計。プロジェクトの契約から施工まで、基本的な設計、構造・設備などコンサルタントとの協議、クライアントへのプレゼン資料作成、役所への申請など、全ての過程を包括的に担っています。数日かけた基本設計がなかなか通らず落ち込むこともありましたが、逆にクライアントや上司から大きな評価を得た時はやりがいも大きいです。在学中のウェストバージニア大学への交換留学や、学部卒業後に進学したUCLA大学院では、デザインの基礎力とギャブラリー、そしてデザインを他者に伝える力が身につきました。チームで仕事を進める中、図面やCGを用い、英語を使ってコミュニケーションをとった経験が、現在の仕事に役立っています。アメリカや日本にこだわらず、世界中を拠点におもしろい人たちと仕事をするのが夢です。



プロジェクトのCGパース

自分の発想にない建築表現や考え方を学びに、フランスへ



留学先 フランス パリ ラ・ヴィレット建築学校

佐々木 晴菜 さん  
総合理工学研究科  
建築デザイン専攻 2023年3月卒業



学部3年生の時に、フランスの交換留学生とプロジェクトに取り組んだのが留学を決意したきっかけです。彼らの建築表現や考え方に大きな感銘を受け、同じ学校で学びたいと考えました。留学先のラ・ヴィレット建築学校は、世界各国から留学生が集まっていて日本とは全く違う学校生活に刺激を受けました。設計演習では、パリ内の移民のまちに入り込み都市分析調査を実施。最初はよそ者扱いでしたが、通い続けることで少しずつ認めてもらえるようになり、フィールドワークには根気があることを体感できた貴重な機会でした。他にも舞台芸術を学ぶ授業やクロアチアやフィンランドを訪れた経験も印象的です。留学を通して、教育や企画運営など建築以外の分野にも興味が広がりました。現地の建築学生の自由な生き方に触れ、旅行や仲間との付き合いなど、人生を豊かにする刺激が仕事にも良い影響を及ぼすと気づけたのも大きな収穫の一つです。



スクールトリップでクロアチアへ

近畿大学の国際交流プログラム ※現地の情勢等により変更または中止になる場合があります。

短期語学研修

実施大学  
※2023年度実績

夏期または春期休暇で伸ばす、実践的な語学力。ホームステイなどの学外プログラムも豊富です。

夏期や春期休暇を利用した、約3〜4週間の短期海外留学制度。海外の大学で行われる講義やディスカッションへの参加を通して、実践的な語学力を修得します。語学力レベルが初級の方でも安心して海外の大学で学べる環境を整えています。

|     |                            |         |                                    |          |                  |           |       |               |      |    |      |    |    |                |
|-----|----------------------------|---------|------------------------------------|----------|------------------|-----------|-------|---------------|------|----|------|----|----|----------------|
| カナダ | カルガリー大学<br>ブリティッシュ・コロンビア大学 | オーストラリア | サザンクロス大学ゴールドコースト校<br>サザンクロス大学リズモア校 | ニュージーランド | ワイカト大学<br>アイルランド | ダブリンシティ大学 | フィリピン | エンテラン大学<br>韓国 | 漢陽大学 | 韓国 | 高麗大学 | 韓国 | 台湾 | 高麗大学<br>台湾師範大学 |
|-----|----------------------------|---------|------------------------------------|----------|------------------|-----------|-------|---------------|------|----|------|----|----|----------------|

留学制度

1または2学期で確かな実力を身につける長期留学。  
単位の認定により、4年間での卒業が可能です。

本校による審査を経て、交換・派遣・認定留学をした場合、留学期間が本学での修業年限に算入され、専門分野に応じた科目が単位認定されます。また、本学から奨学金を給付します。  
交換・派遣留学 …… 近畿大学が交換・派遣留学先として指定する大学へ留学し、専門分野を学びます。  
認定留学 …… 近畿大学が交換・派遣留学先として指定していない大学へ留学し、専門分野を学びます。

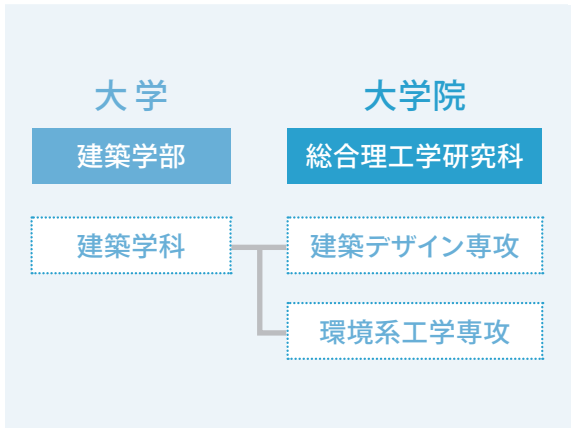
| 交換留学先大学 |                           | 派遣留学先大学 |                     |
|---------|---------------------------|---------|---------------------|
| アメリカ    | ノースカロライナ大学・ウィルミントン校       | フランス    | ノルマンディビジネススクール      |
|         | ボイシー州立大学                  |         | EDC PARISビジネススクール   |
|         | セントラルフロリダ大学               |         | パリ・ラ・ヴィレット建築大学      |
|         | ストックトン大学                  |         | フランシュコンテ大学          |
| カナダ     | セント・トーマス大学                | ルーマニア   | トランシルヴァニア大学         |
|         | プリンスエドワードアイランド大学          |         | ルーマニア・アメリカン大学       |
|         | レジャイナ大学                   |         | ルレオ工科大学             |
|         | フレージャー・バレー大学              | スウェーデン  | カールスタード大学           |
| オーストラリア | ウーロンゴン大学                  |         | フォンティス応用科学大学        |
|         | JAMK応用科学大学                |         | ハンゼン応用科学大学          |
|         | ハビル応用科学大学                 |         | ハーグ応用科学大学           |
| フィンランド  | トリヤ華科大学                   | オランダ    | HZ応用科学大学            |
|         | クラウスタール工科大学               |         | ロツテルダム応用科学大学        |
|         | バーデン・ワルテルン・ヘッセン州立ラーベンスブルク |         | ウィンテスハイム応用科学大学      |
|         | ミュンスター応用科学大学              |         | ハルンシア大学             |
| ドイツ     | インゴルスシュタット工科大学            | スペイン    | カトリック大学サンアントニオデムルシア |
|         | ケルン応用科学大学                 |         | マラガ大学               |
|         | フランクフルト応用科学大学             |         | ラモン・リウイ大学・サリエ       |
|         | ベルリン自由大学                  |         | リエージュ高等教育学院         |
| イタリア    | ウームス応用科学大学                | ベルギー    | ルーヴェン・リンブルグ大学       |
|         | シエナ大学                     |         | トーマス・モア応用科学大学       |
|         | トリノ大学                     |         | エフェック高等教育学院         |
|         | ローマ・ラ・サピエンツァ大学            | ハンガリー   | ブダペスト・メトロポリタン大学     |
| トルコ     | バズミアム・ヴァキフ大学              |         | ウィリニウス大学            |
|         | カラビュク大学                   |         | アダム・ミツィエヴィチ大学       |
|         | イスタンブール大学                 |         | ワルシャワ経済大学           |

2024年2月時点

|          |                           |       |                 |
|----------|---------------------------|-------|-----------------|
| アメリカ     | ハワイ大学ヒロ校                  | 台湾    | 中信金融管理学院        |
|          | チャタム大学                    |       | 中原大学            |
|          | カリフォルニア州立大学ロングビーチ校        |       | 国立成功大学          |
|          | カリフォルニア州立大学モントレーベイ校       |       | 長榮大学            |
| カナダ      | ボストン大学                    | 中国    | 国立台北商業大学        |
|          | ハートフォード大学                 |       | 国立中興大学          |
|          | シンシナティ大学                  |       | 釜山外国語大学         |
|          | デンプル大学                    |       | 香港樹仁大学          |
| イギリス     | ボイシー州立大学                  | 韓国    | 吉林大學            |
|          | インディアナ大学・ブー・ダグ・インディアナポリス校 |       | ソウル市立大学         |
|          | サンフランシスコ州立大学              |       | 漢陽大学            |
|          | カリフォルニア州立工科大学ボモナ校         |       | 韓国外国語大学         |
| オーストラリア  | カリフォルニア大学リバーサイド校          | 中国    | 上海大学            |
|          | ハワイ・バシフィック大学              |       | 瀋陽大学            |
|          | カリフォルニア州立大学サン・ガブリエル校      |       | 大連理工大学          |
|          | ウェスタンミシガン大学               |       | 杭州師範大学          |
| アイルランド   | カリフォルニア州立大学・イーストベイ校       | フィリピン | フィリピン大学         |
|          | カルガリー大学                   |       | ビスマス大学          |
|          | セント・メアリーズ大学               |       | テイラーズ大学         |
|          | プリンスエドワードアイランド大学          |       | マラヤ大学           |
| ハンガリー    | フレージャー・バレー大学              | タイ    | チェンマイ大学         |
|          | ノッティンガム大学                 |       | タマサート大学         |
|          | サセックス大学                   | マレーシア | マレーシア大学         |
|          | ロンドンメトロポリタン大学             |       | マレーシア大学         |
| オーストラリア  | エモックス大学                   |       | マレーシア大学         |
|          | ダブリンシティ大学                 |       | マレーシア大学         |
|          | ユニバーシティ・カレッジ・ダブリン         |       | マレーシア大学         |
|          | リムリック大学                   |       | マレーシア大学         |
| ニュージーランド | ベーチ大学                     | タイ    | チェンマイ大学         |
|          | サザンクイーンズランド大学             |       | タマサート大学         |
|          | サザンクロス大学                  |       | タマサート大学         |
|          | クイーンズランド工科大学              |       | タマサート大学         |
| ポーランド    | ウーロンゴン大学                  | アメリカ  | カリフォルニア大学デービス校  |
|          | グリフィス大学                   |       | カリフォルニア大学バークレー校 |
|          | ボンド大学                     |       | ハワイ大学マノア校       |
|          | チャーキン大学                   |       | ハワイ大学マノア校       |

建築デザイン専攻、環境系工学専攻の2専攻で、  
新たなデザイン・環境を創造する人材を育成

近畿大学の持つ総合性を最大限に引き出す画期的なシステムと、  
各教員の優れた研究成果に支えられる充実の教育によって、社会で即戦力となる専門的職業人を育成します。



建築デザイン専攻

建築デザイン専攻では、実践的デザインと設計力の向上を図るとともに、インターンシップなど実務教育を重視した演習科目に重点を置いた特色あるカリキュラムを設定。歴史と伝統を踏まえつつ、国際的なデザインを通して新たな環境構築を創造できる専門的職業人を養成します。高度な専門性と領域横断的な知性・教養を身につけ、新たな都市・建築を構築できる建築家および設計技術者の育成をめざします。

環境系工学専攻

環境系工学専攻では、構造物構築のための知識とともに、社会環境のあるべき姿をグローバルな知見に基づいて実現へと導く先見性と創造性、そして国内外の市民と共同しながら多様な問題を解決できるコミュニケーション力・社会的責任感を養成。高度な専門知識を生かし、人と地球に優しい公共施設や居住空間の整備や創造に向けて取り組む人材、また社会・地球環境に対し国際レベルで貢献できる次世代リーダーを育成します。

在学生インタビュー

時代背景や思想が色濃く反映される建築の変遷を紐解いていく



松浦 有希 さん  
総合理工学研究科  
建築デザイン専攻 [2年]

建物を設計するには、時代に合ったデザインを考えることが必要です。そこで、建築家の思想や歴史的背景が、建築作品の様式や意匠について与える影響を読み解き、その知識をもとに次世代の建築デザインを考えています。建築家の思想については共感も批判もあり、それぞれの主張の理由をゼミの同期や教授と討論し、独自の結論を導き出していく時間がとてもおもしろいです。また、担当教員の実務サポートを通して、現地調査から基本設計、実施設計に進む中で必要な作業、気をつける点などを実務ベースで学べるのも大学院の魅力だと感じています。

工事現場の印象を変える“仮囲い”の利活用やデザインを研究



関谷 百花 さん  
総合理工学研究科  
環境系工学専攻 [1年]

日本において、ネガティブな印象を持たれやすい傾向にある工事現場。その固定イメージを少しでも変えたいと考え、工事現場外の人に最も近い“仮囲い”に注目し、その利活用やデザインを研究しています。調査事例をもとに、「千里ニュータウン」の団地建て替えの仮囲いを実際にデザインし、フォトブック製作や現地のアンケート調査も行いました。先行研究が少なく手探り中ですが、最近は仮囲いの活用も一般的になり、デザインの幅も広がっているところ。私の研究をきっかけに、仮囲いや工事現場への関心を少しでも高めていただけたらと考えています。

バルコニーの安全性向上をめざす、事例の少ない研究に挑戦



伊藤 貴和子 さん  
総合理工学研究科  
建築デザイン専攻 [1年]

ルーフバルコニー下空間の湿度変動に関する研究を行っています。厚い床下地合板を直接梁材に留め付ける剛床工法のバルコニーの床は、下地合板と勾配根太で密閉空間になり、工事中の雨などで水分が蓄積されやすい状態になります。その結果、含水率の上昇など耐久性に問題が生じます。そこで通気経路を確保して温湿度環境を改善し、耐久性の向上を図るのが研究の狙いです。実寸大の試験体を用いて剛床に穴を開けたり、床を浮かしたりして温湿度と含水率を測定するのですが、仕様ごとの測定結果の違いがおもしろいです。先例があまり無い研究だからこそ、新しい挑戦ができるやりがいがあります。

木造構造研究室で、木造と鉄骨のハイブリッド部材を開発！



笹野 貴子 さん  
総合理工学研究科  
環境系工学専攻 [1年]

社会に出ても通用する、木造建築物の専門知識や実験・解析の手法を身につけたいと大学院へ。今は木造と鉄骨のハイブリッドな接合部の開発に携わり、実用化に向けた実験データの整理などを行っています。自作した試験体で実験を進めるため、自分の設計が形になり研究に生かされるやりがいも。公共建築物の木造化を推進する法律が施行されたことにより需要がさらに高まる研究分野で、学ぶ意義も大きいです。将来は木造中高層建物の設計が目標。近年、木造は他の構法とのハイブリット構法も普及しつつあるため、構造の知識も深めていきたいです。

実学社会起業イノベーション学位プログラム

2023年4月、起業家育成・社会課題解決をめざすチャレンジ精神を持った人材養成を目的に、12番目の大学院として「実学社会起業イノベーション学位プログラム」を開設しました。大学4年間で起業した学生が、大学院に進学することで、さらに知識・経験を深めて事業を成長軌道にのせることができる教育・環境作りをめざしています。大学の出身学部や専門分野は不問で、すでに起業している方はもちろん、これから起業をめざす方、NPOやNGOにおいて社会課題の解決をめざす方など幅広く受け入れています。また、国内最大規模のベンチャー投資会社であるインキュベイトファンド株式会社や、公益財団法人大阪産業局との包括連携協定によって、起業に必要な人脈作りもサポートしています。



インキュベイトファンド株式会社との包括連携協定の様子

充実の施設・設備と洗練された空間の中、建築の基礎とセンスを磨く

建築を学ぶうえで必要な、さまざまな施設があります。理想的な教育・環境の下で明日の建築界を担う人材を育成しています。

33号館



デザイン・コンモンス／学生や教員が気軽に集まり、自由なアイデアを創出する学修空間



第3製図室



403教室／自習利用も可能な、学内でも珍しい木目を基調とした学修スペース



1F・ギャラリー／年間を通してコンペティション入賞の模型作品展、教員展などが行われるスペース

34号館



共同実験室（大型構造物試験装置）

ACADEMIC THEATER

文理融合の「実学教育」の拠点。独自の図書分類「近大INDEX」によって、マンガや文庫、新書を含む約7万冊の書籍を収蔵した図書スペース「BIBLIOTHEATER」を中心に、スマホアプリで座席予約できる24時間利用可能な自習室、Apple社認定の教育トレーニングセンター「Apple Authorized Training Center for Education (AATCE)」などを集約。近大ならではの実学の成果を、ここから発信します。



esports Arena



コンピュータゲームやモバイルゲームの対戦を競技として捉え、急激に成長しているeスポーツ。大学の教育研究を通じて優秀な人材を育成する拠点として設置したeスポーツ施設です。全学生が利用できるこの施設では、プレイヤーとして技術・知識を身につけることはもちろんのこと、最新の照明・音響・配信機器を完備しているため、イベントの企画運営などを通じてeスポーツ関連のさまざまな技術・知識を学ぶことができます。また、外部団体が施設をレンタルして、大会やイベントを開催することも可能です。

KINCUBA Basecamp

起業マインド旺盛な学生や教員が集まり、自由な交流・ディスカッションを通して新たな事業アイデアを生み出すなど、起業にチャレンジするきっかけを創出する施設として、2022年10月にオープンしました。法人登記の際は、この施設の住所を使用することが可能。また、24時間利用可能で、入館時の顔認証システム導入や夜間の見回りなど安全面にも配慮しています。起業家や経営者をはじめとした、多彩なゲストの講演・座談会も実施しています。



THE GARAGE



大学と地元企業がお互いの垣根を越え、研究シーズやアイデアを持ち寄って新たな価値を創り出すものづくり拠点。3Dプリンターや3Dスキャナー、UVプリンター、レーザーカッターといったものづくりのための機械が設置されており、学生は自由に使用することができます。新しい感性で試行錯誤を繰り返しながら実験的なプロトタイプを自由に製作し、商品開発や技術開発にも挑戦できるようにサポートします。

奨学金

奨学金は2024年度入学生のもです。2025年度は変更になる可能性があります。詳細は近畿大学ホームページをご参照ください。

入学試験の成績優秀者対象特待生制度

入学試験の成績優秀者に4年間の授業料を全額免除します。※継続条件：各年度の履修登録限内で24単位以上を修得し、その単位修得科目の総合平均点が80点以上の者。その他恵処分を受けるなどがあった場合は、免除資格を喪失する。

■一般入試・前期（A日程・B日程） 得点75%以上かつ上位社からA日程10位以内、B日程8位以内。

■共通テスト利用方式（前期） 得点率80%以上かつ上位者から9位以内。

在学中の成績優秀者対象特待制度

次の条件を満たす成績優秀者には、当該年度の授業料を全額免除します。

TOEIC L&Rの成績が600点以上（申請をする前年度4月1日以降に実施したもの）成績上位であること  
当該年の修得単位数が24単位以上で進級となった者

■2年、3年、4年次進級時 前年度の平均点が90点以上

近畿大学独自の奨学金

| 区分          | 時期・期間 | 名称              | 内容          |
|-------------|-------|-----------------|-------------|
| 給付（返還不要）    | 在学中   | 近畿大学給付奨学金※1     | 年額／300,000円 |
| 貸与（無利子・一括型） | 在学中   | 近畿大学奨学金（定期採用）※2 | 年額／600,000円 |

※1 入学前予約採用型の制度もあります。また2025年度から世耕弘一奨学金に名称変更を予定しています。  
※2 薬学部医療薬学科は年額/800,000円

日本学生支援機構奨学金

※第一種、第二種とも高等学校など不在籍時に予約採用の制度があります。在籍の高等学校などにお問い合わせください。

| 区分          | 時期・期間 | 名称              | 内容                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-------------|-------|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 貸与（無利子・有利子） | 在学中   | 第一種奨学金（無利子・選択型） | 〈自宅通学〉月額20,000円～54,000円<br>〈自宅外通学〉月額20,000円～64,000円<br>（家計支持者の収入基準額により選択できます。）                                                                                                                                                                               |
|             |       | 第二種奨学金（有利子・選択型） | 希望する奨学金の月額を次の中から選べます。<br>20,000円～120,000円（1万円単位から選択）貸与途中で月額を変更することもできます。<br>※医学部40,000円、薬学部20,000円の増額も可能。（ただし、120,000円を選択した場合のみ）<br>利息①利率固定方式（貸与終了時に決定する利率で最後まで返還）、②利率見直し方式（返還期間中おむね5年毎に見直しされる利率で返還）より選択します。卒業あるいは退学した翌月から月単位で利息が計算されます（在学中および返還期限猶予期間は無利息）。 |

高等教育の修学支援制度

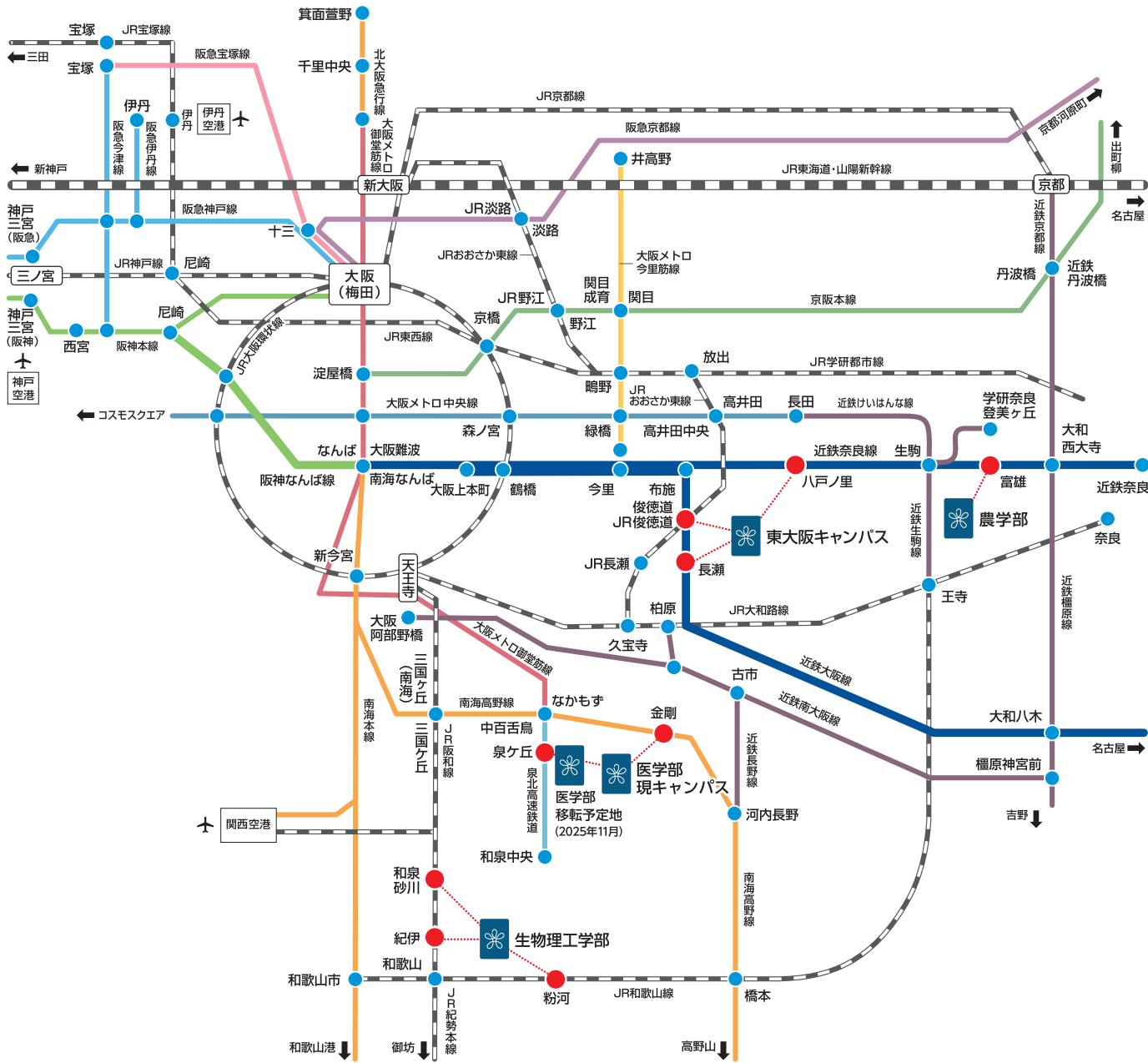
高等教育の修学支援制度（授業料等の減免と給付型奨学金）について2019年9月20日に近畿大学および近畿大学短期大学部は文部科学省から対象機関として認定を受けています。

高等教育の修学支援制度はこちらから

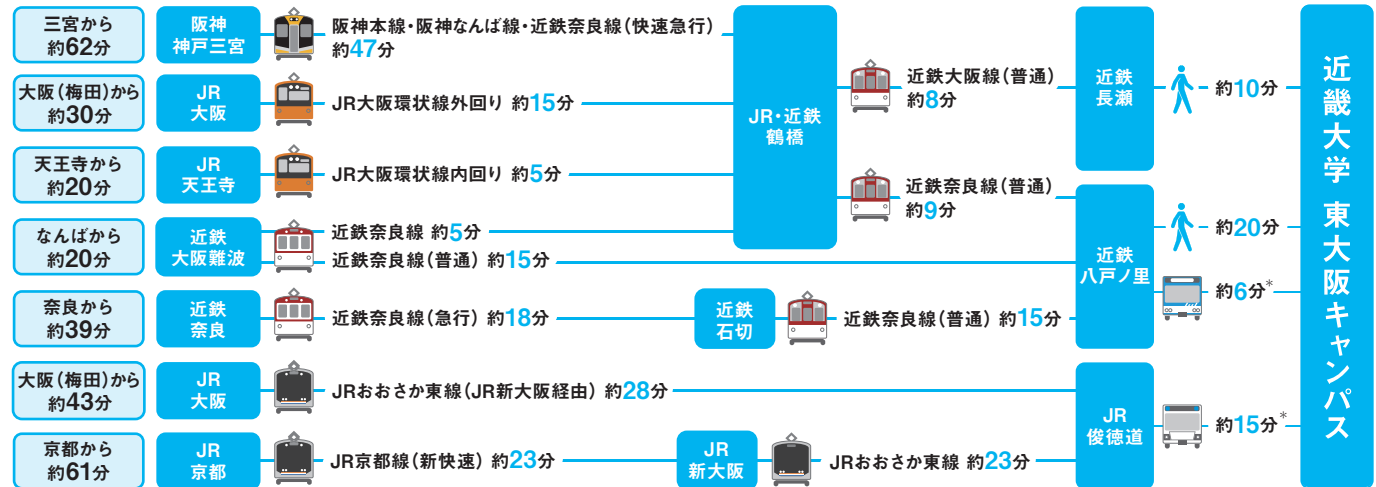


交通アクセス

路線図



各主要駅からの経路・所要時間（目安）＊駅から近畿大学への直通バスです。



※各最短ルートを選択した場合。※乗り換え時間は含みません。